



2024年カリフォルニア日系企業実態調査結果

2024年8月14日

日本貿易振興機構（ジェトロ）

サンフランシスコ事務所 ロサンゼルス事務所



在ロサンゼルス日本国総領事館
CONSULATE GENERAL OF JAPAN
LOS ANGELES



目次

- 調査実施の概要 (P3)
- 調査結果のポイント (P4)
- 企業の所在地—郡別 (P5-7)
- 企業の所在地—都市別 (P8-10)
- 企業形態 (P11-12)
- 親会社からの出資比率 (P13-14)
- 親会社の企業規模 (P15-16)
- 親会社の産業 (P17-19)
- 親会社の産業-製造 (P20-22)
- 機能 (P23-25)
- 営業利益—2023年12月31日時点 (P26-27)
- 従業員数 (P28-30)
- 2022年と比較した2023年の現地従業員数の増減 (P31-32)
- 職種別の年間給与水準 (P33-35)
- 現地採用従業員向け福利厚生／ベネフィット (P36-38)
- 今後1～2年の現地従業員の変更予定 (P39-40)
- リモート勤務を前提にしたカリフォルニア州外からの雇用 (P41-42)
- 今後1～2年の駐在員数 (P43-44)
- 今後1～2年の投資・事業計画 (P45-46)
- カリフォルニア州のビジネス環境の障壁 (P47-48)
- ビジネス拡大/販路開拓方法 (P49-50)
- 現地従業員の採用方法 (P51-52)
- 現地従業員採用活動の状況 (P53-54)
- 現地従業員採用での優先事項 (P55-56)

調査実施の概要

- 調査実施期間：2024年1月30日（火）～2月21日(水)
- 調査対象企業：①日本企業が10%以上出資（間接出資を含む）している現地法人とその支店・駐在員事務所、②日本に本社のある企業の支店・駐在員事務所、③日本国籍保持者または日系米国市民が設立し運営している企業
- 回答方法：回答者に電子メールなどで調査票を掲載したURLを通知し、オンライン上で回答を入力。
- 回答企業数：379社（北カリフォルニア123社、南カリフォルニア256社）

- 地域の定義：

北カリフォルニア：アマドア、アラメダ、エルドラド、キャラベラス、コルーサ、コントラコスタ、サクラメント、サッター、サンタクララ、サンタクルズ、サンフランシスコ、サンベニート、サンホアキン、サンマテオ、スタニスラウス、ソノマ、ソラノ、ナパ、プラサー、フレズノ、マーセッド、マリリン、メンドシーノ、モントレー、ヨロ、レイク

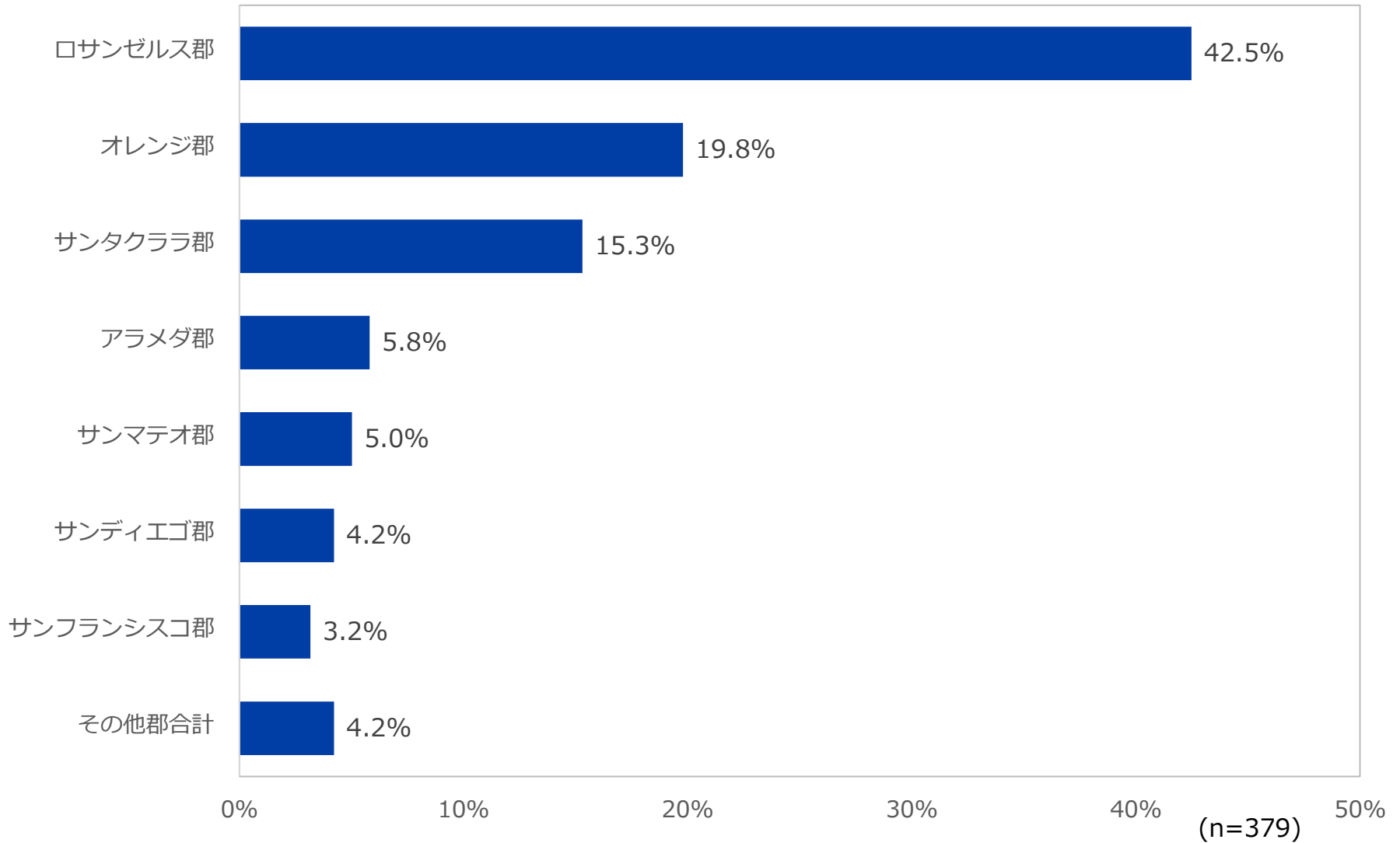
南カリフォルニア：インペリアル、カーン、ロサンゼルス、オレンジ、リバーサイド、サンバナディーノ、サンディエゴ、サンルイス、サンタバーバラ、ベンチュラ

- 留意点：単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合がある。同一企業・拠点からの複数回答は回答日時がより新しいものを採用。カリフォルニア州内に複数の子会社、関連会社がある場合、それぞれを回答としてカウント。

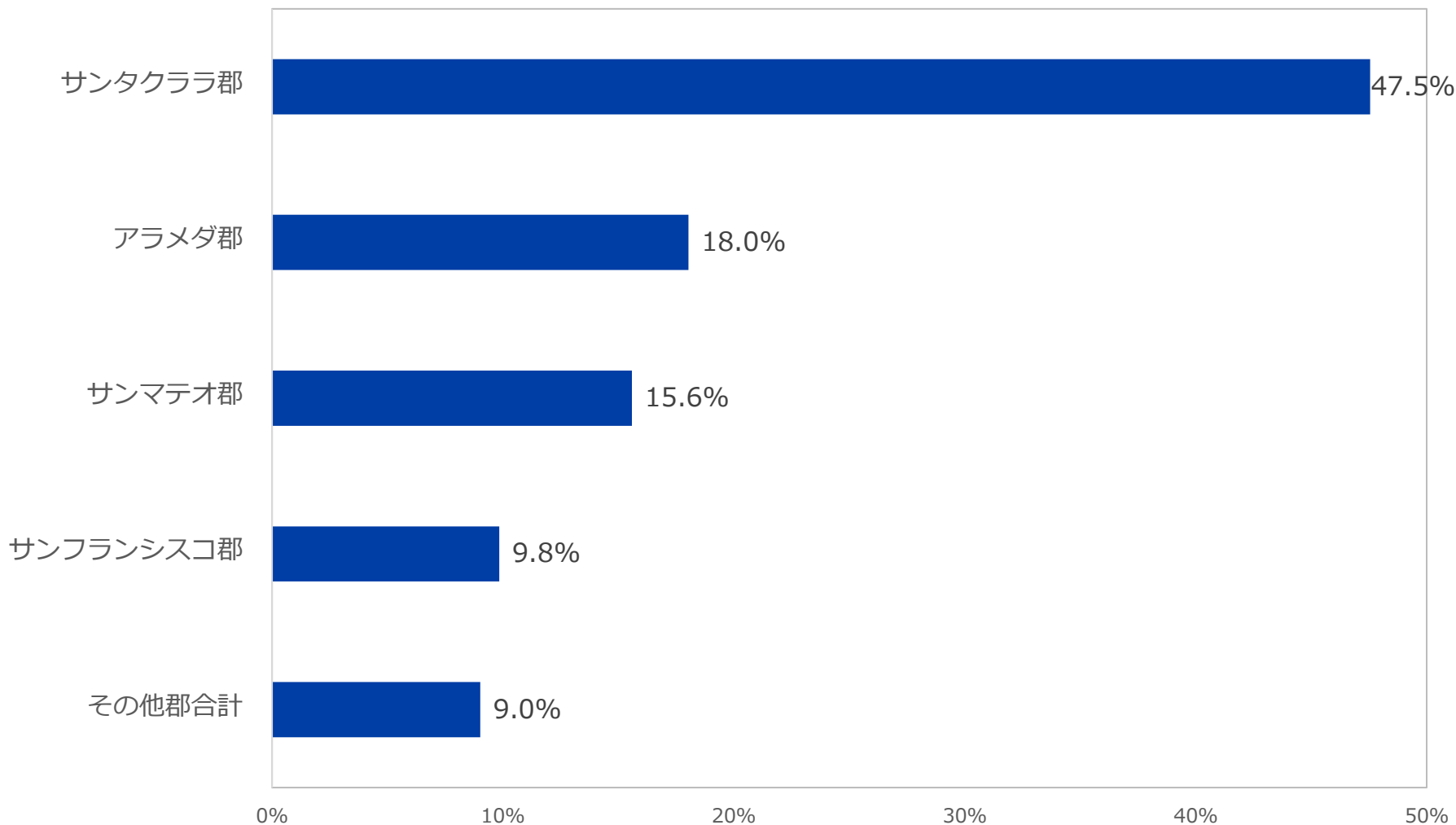
調査結果のポイント

1. カリフォルニア州に所在する379社の日系企業の回答を回収。回答企業を所在郡で見ると、ロサンゼルス郡（42.5%）、オレンジ郡（19.8%）、サンタクララ郡（15.3%）が上位3郡。所在市で見ると、トーランス市（20.1%）、アーバイン市（7.1%）、ロサンゼルス市（6.1%）などに多く所在。
2. 業種別に見ると、製造（44.1%）が最も多く、続いて、サービス・その他（9.5%）、卸／小売（9.2%）となっている。エリア別に見ると、北カリフォルニアでは、情報システム関連企業が多い業種であるのに対して、南カリフォルニアでは、商社、貿易関連の企業が多い。
3. 今後の投資・事業計画については、前回調査結果（2022年カリフォルニア日系企業実態調査結果）と比較すると、「現状維持」と回答した企業の割合が高く、「拡張（施設の購入含む）や増設」と回答した企業の割合が低くなっている。
4. カリフォルニア州におけるビジネス環境の障壁として、90%近くの企業が「家賃などの生活コストの高さ」を挙げている。続いて、「法人税などの税金の高さ」、「従業員の採用・定着の難しさ」と回答した企業が多い。また、約30%の企業が「治安の悪さ」と回答している。
5. ビジネス拡大/販路開拓方法として、「既存顧客からの照会や自社への問い合わせベース」の割合が最も高く、「展示会や商談会、イベントなどでのリアルなビジネスマッチング」、「特定の人からの口コミや紹介」と続く。「Linked InなどのSNS」との回答も一定程度みられた。また、現地従業員に関して、「保有資格やスキル・経験の有無」を優先して採用する回答割合が高いが、「日本語や日本文化への理解」の回答割合も高くなっている。

1 | 企業の所在地（郡別）

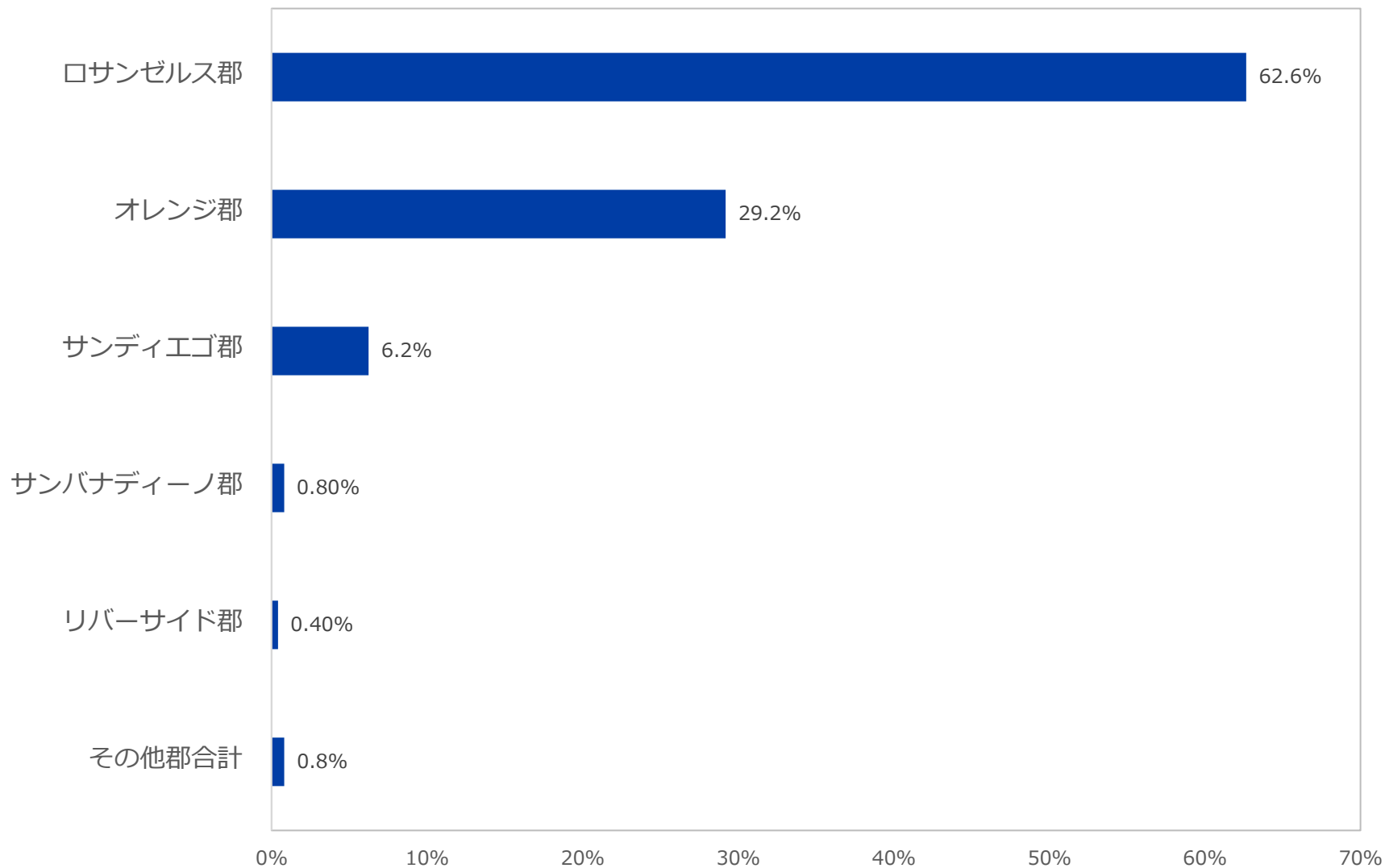


1 | 企業の所在地（郡別）



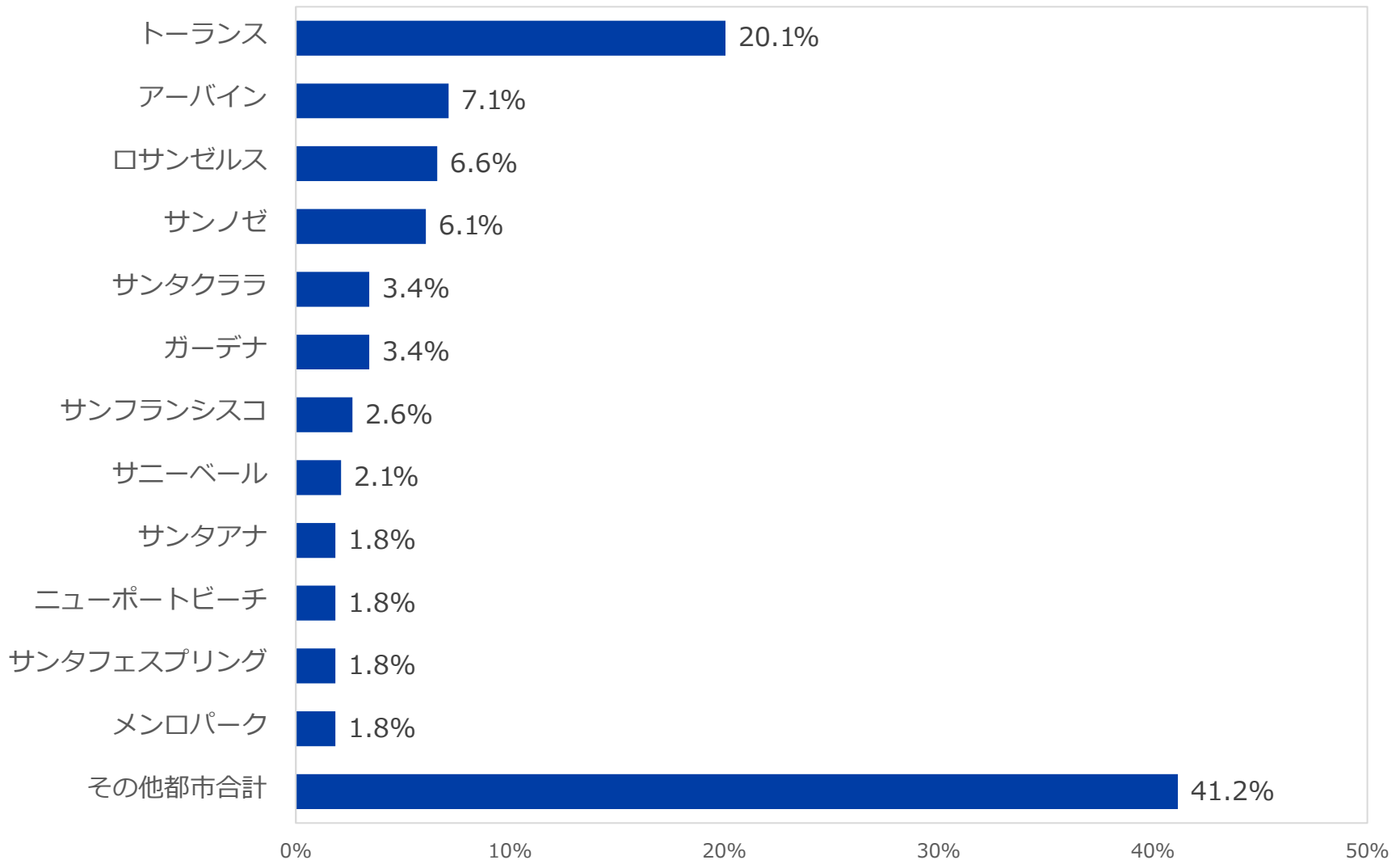
(n=123)

1 | 企業の所在地（郡別）



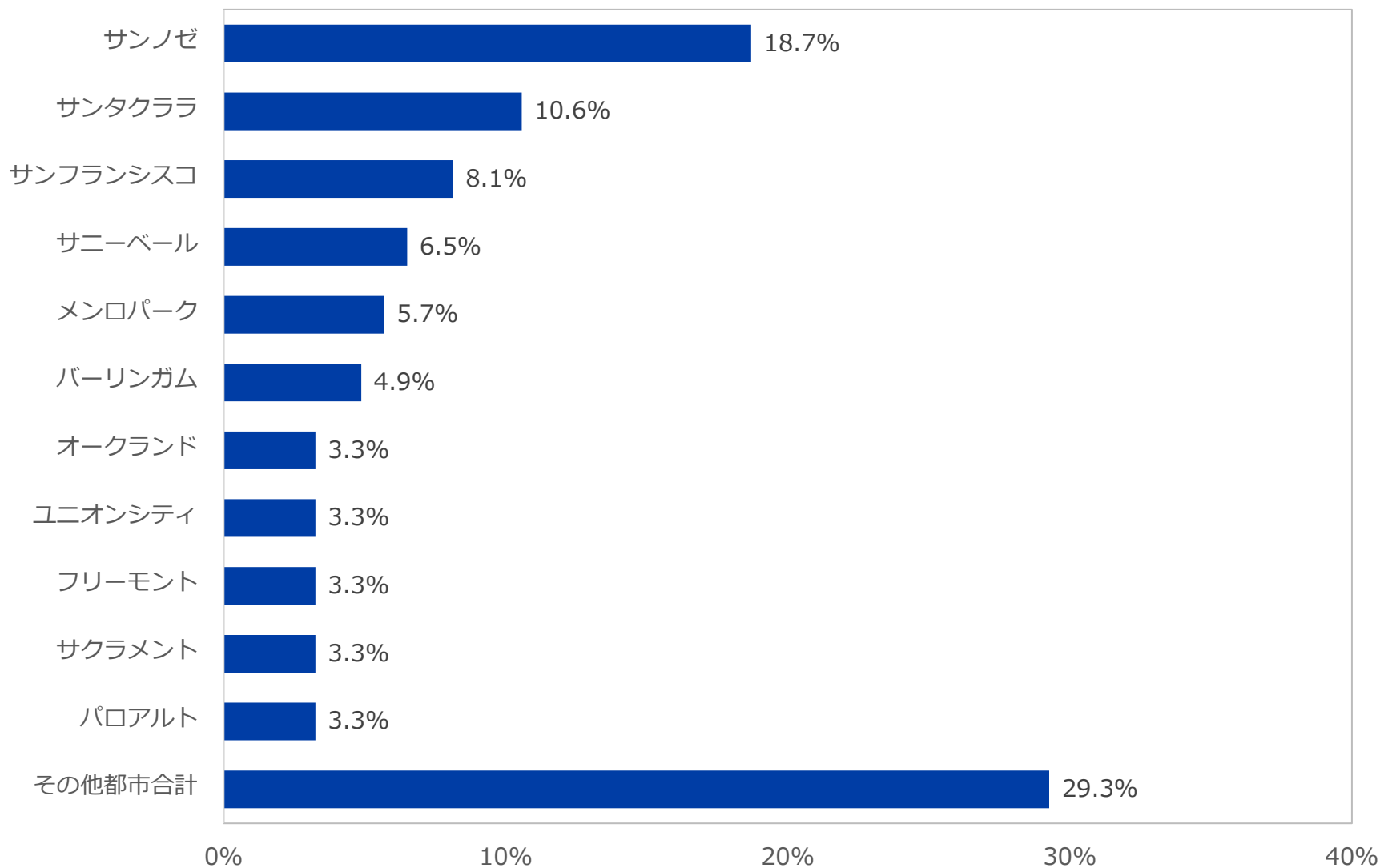
(n=256)

2 | 企業の所在地（都市別）



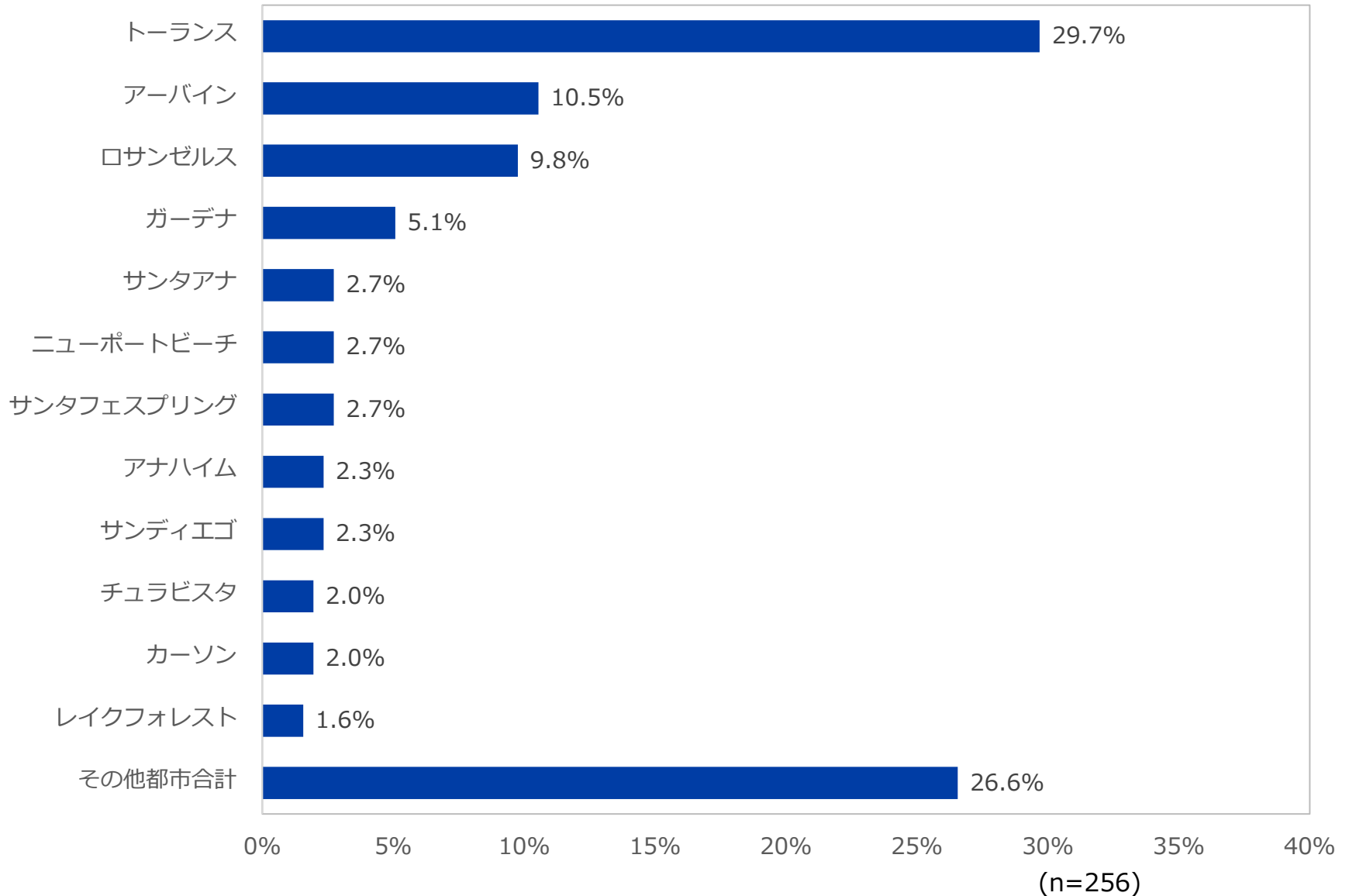
(n = 379)

2 | 企業の所在地（都市別）

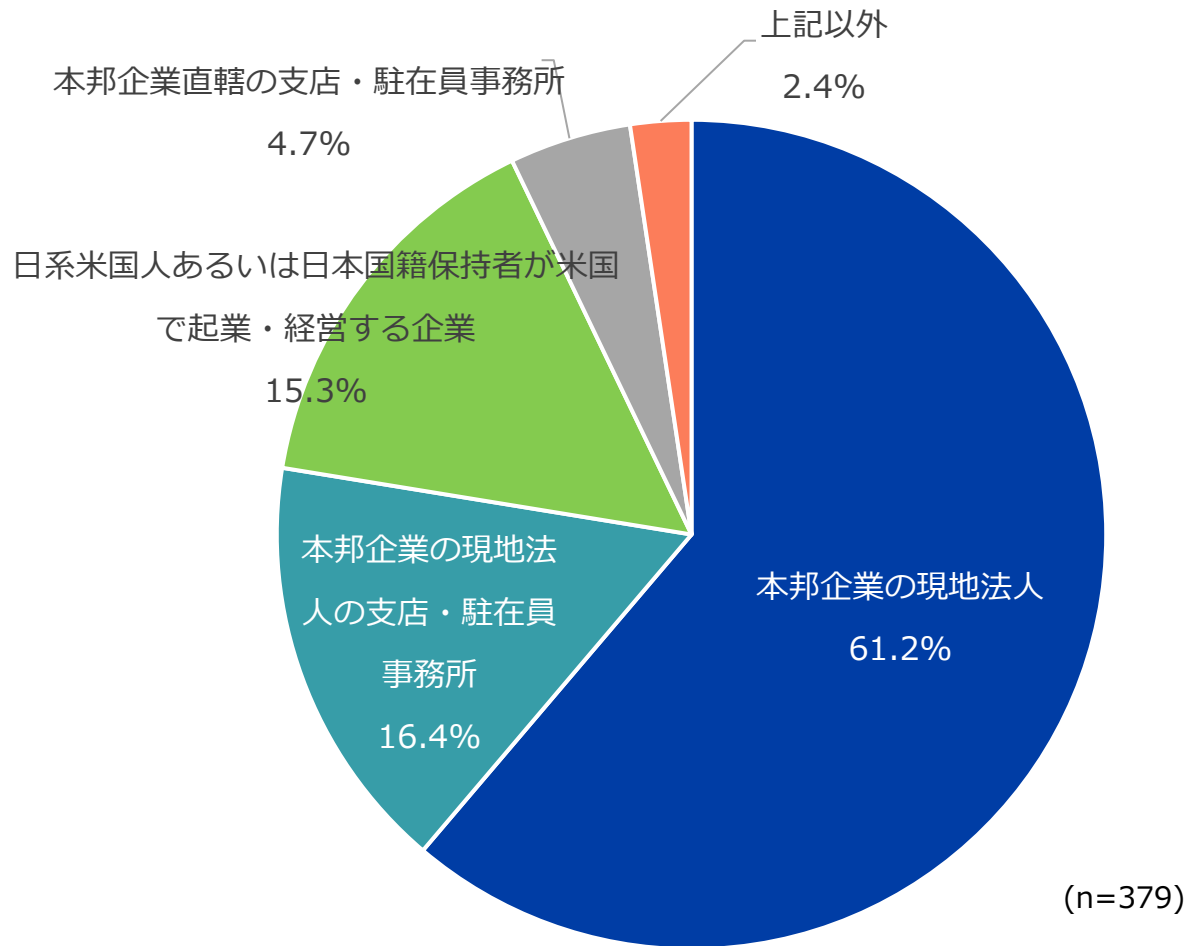


(n=123)

2 | 企業の所在地（都市別）



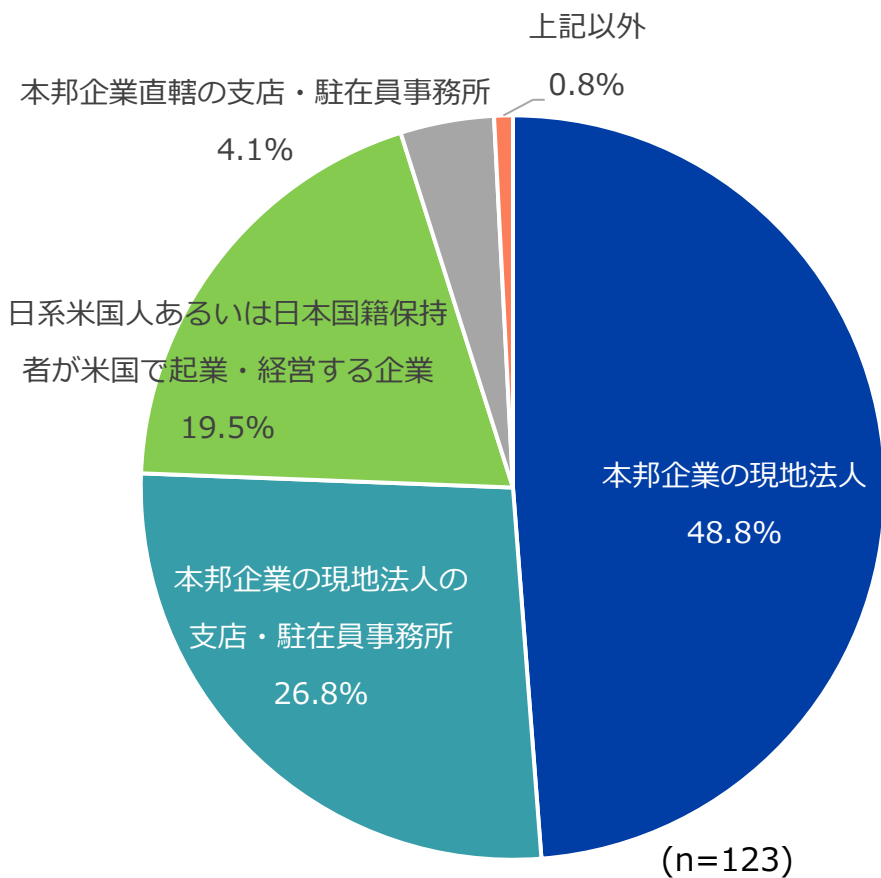
4 | 企業形態



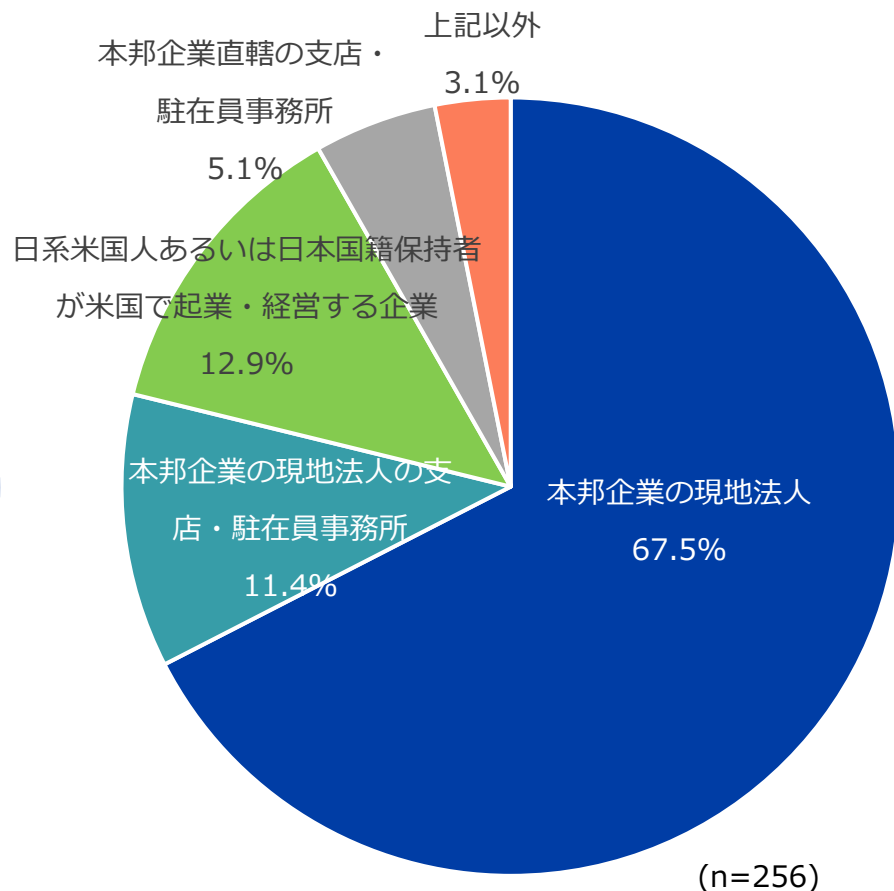
4

企業形態

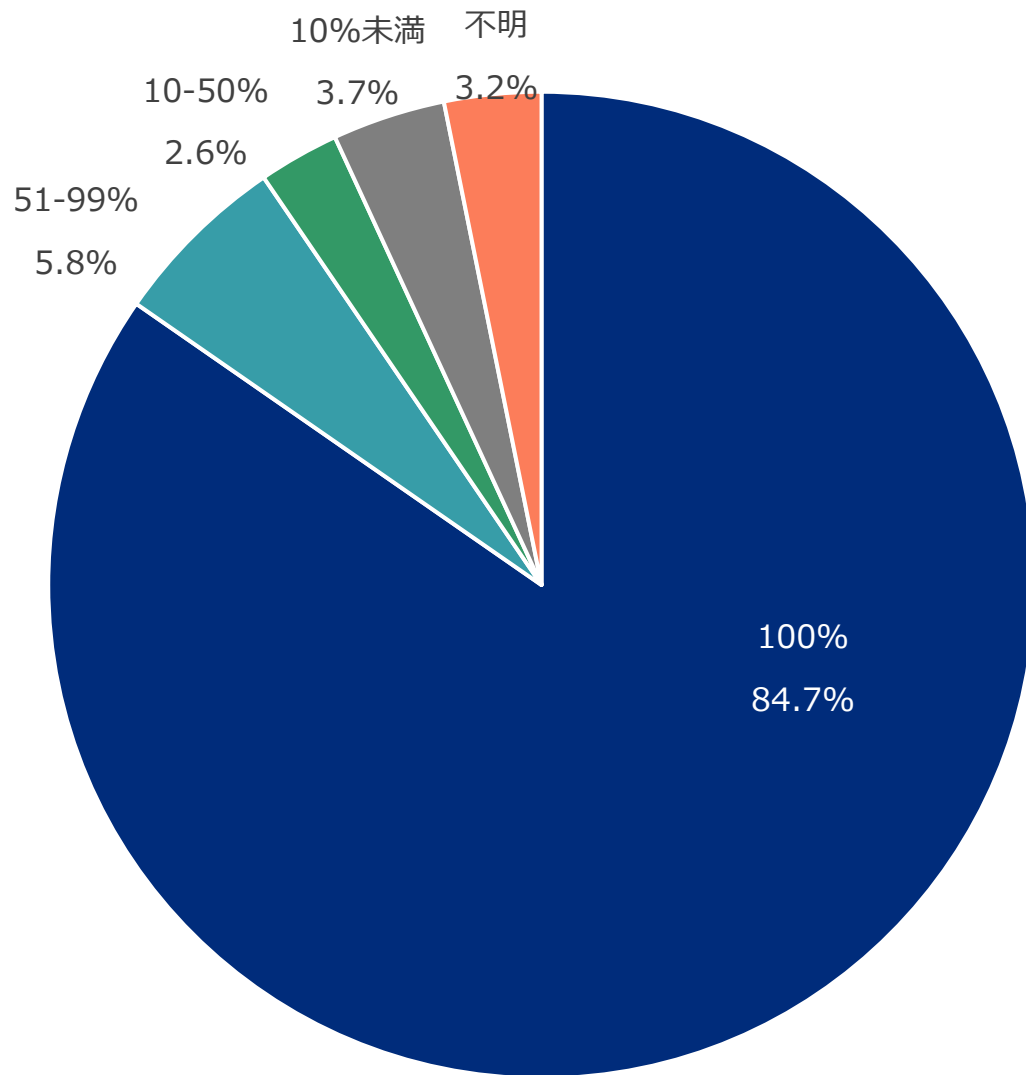
北カリフォルニア



南カリフォルニア



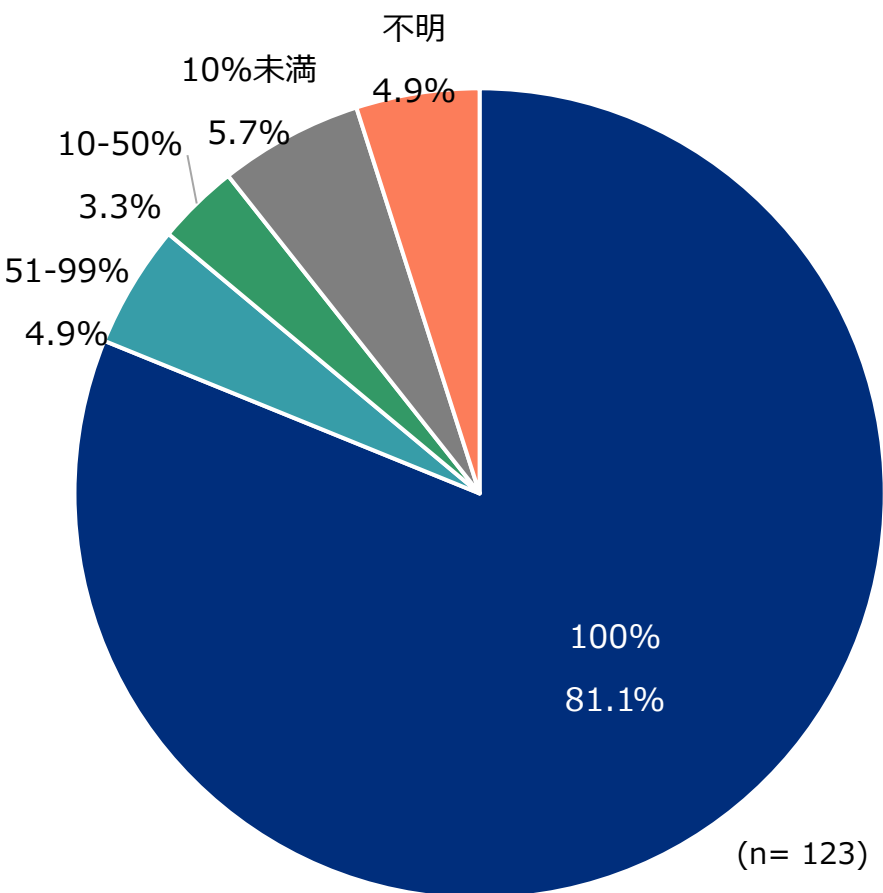
5 | 親会社からの出資比率



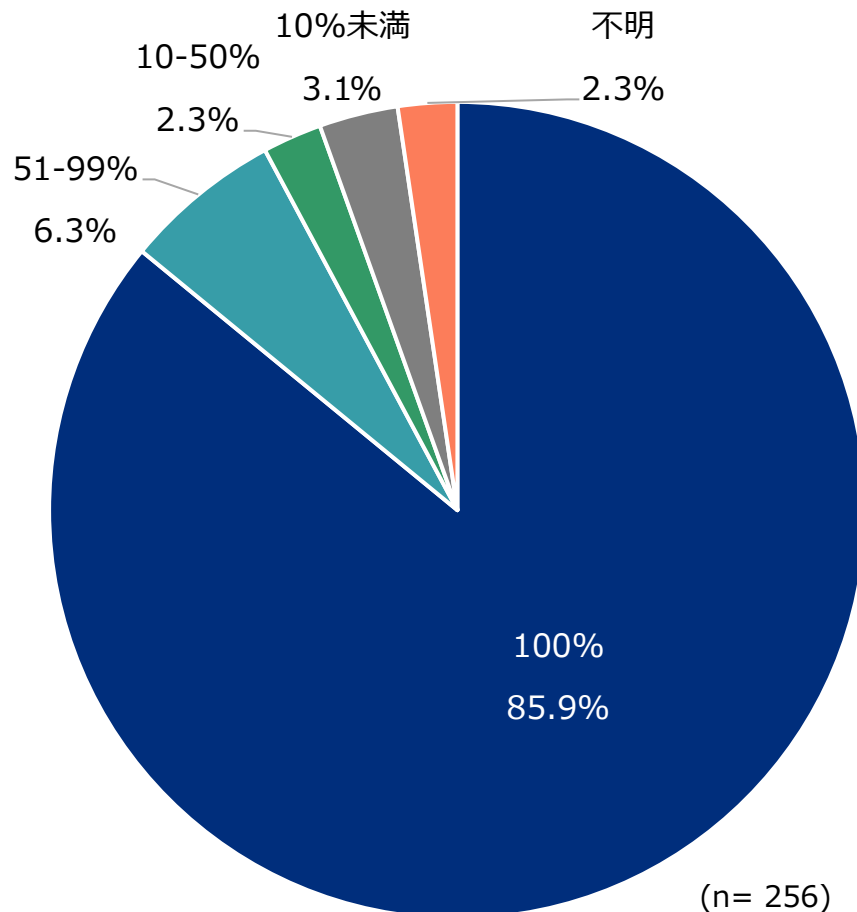
(n= 379)

5 | 親会社からの出資比率

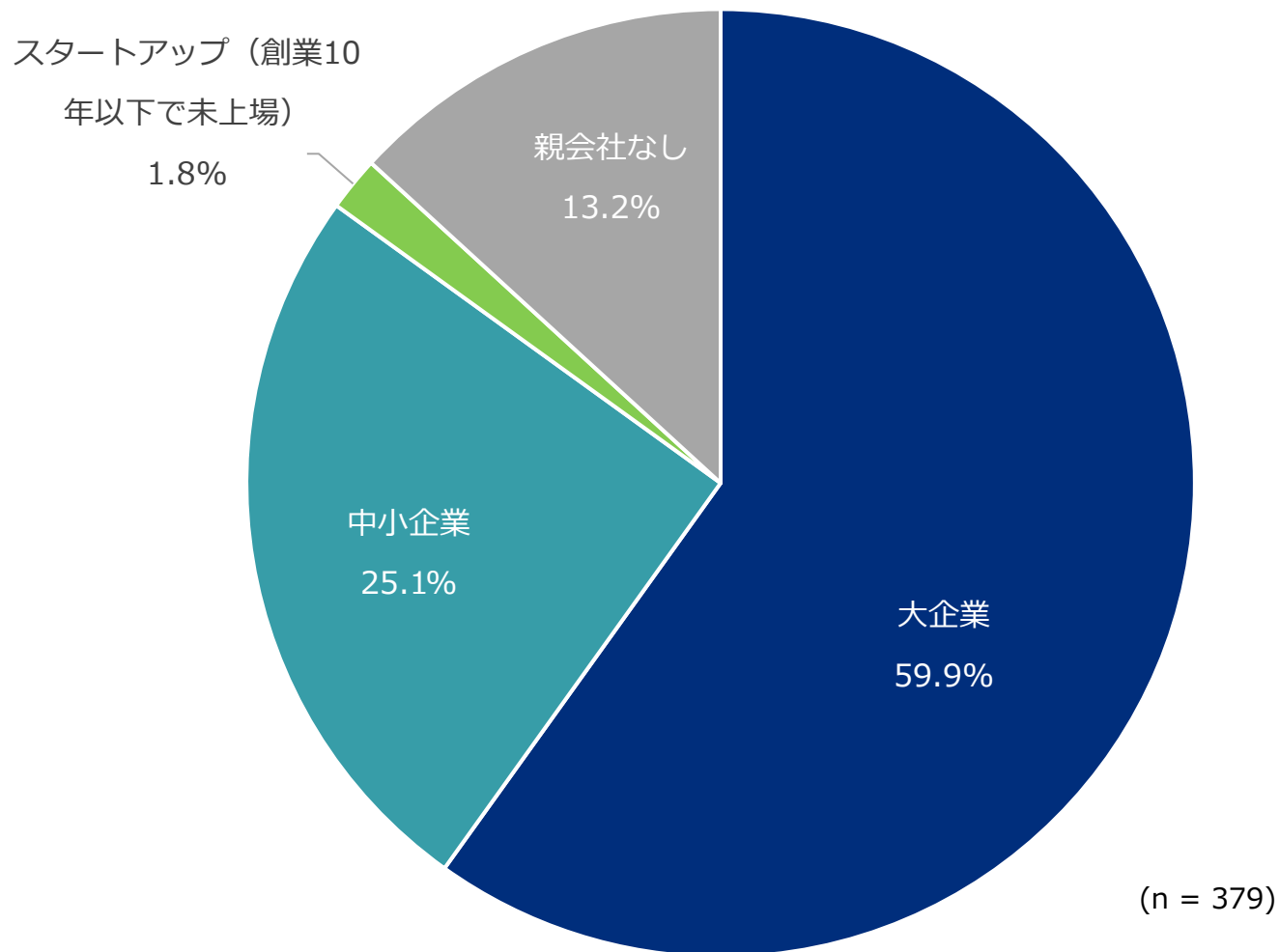
北カリフォルニア



南カリフォルニア

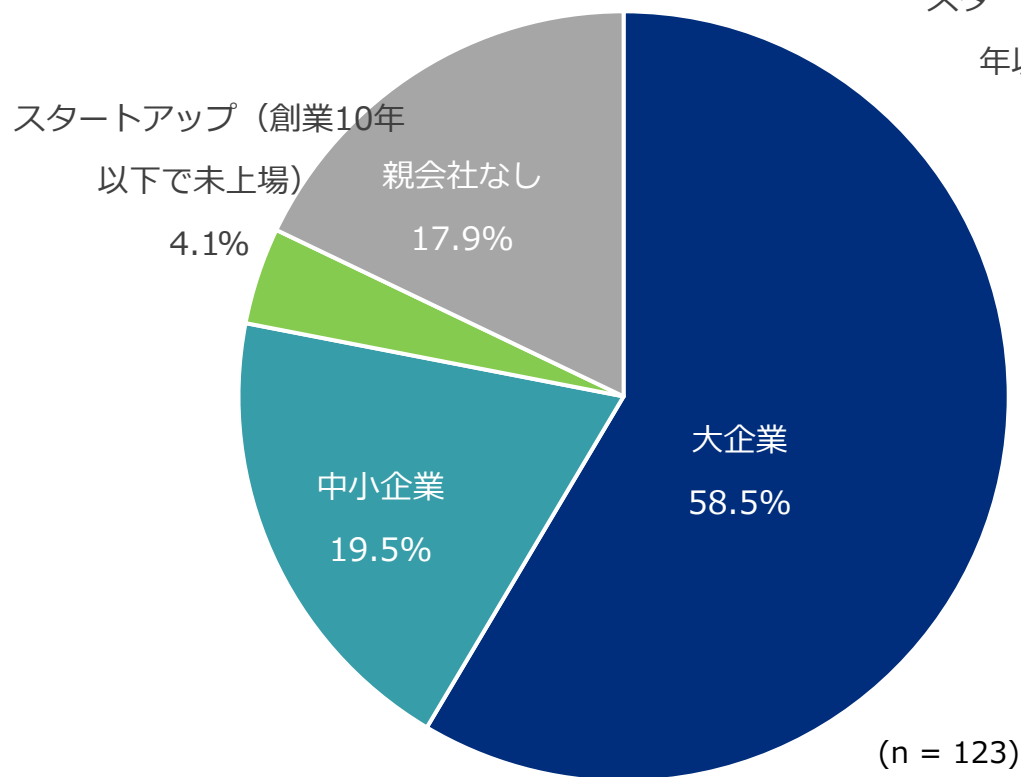


6 | 親会社の企業規模

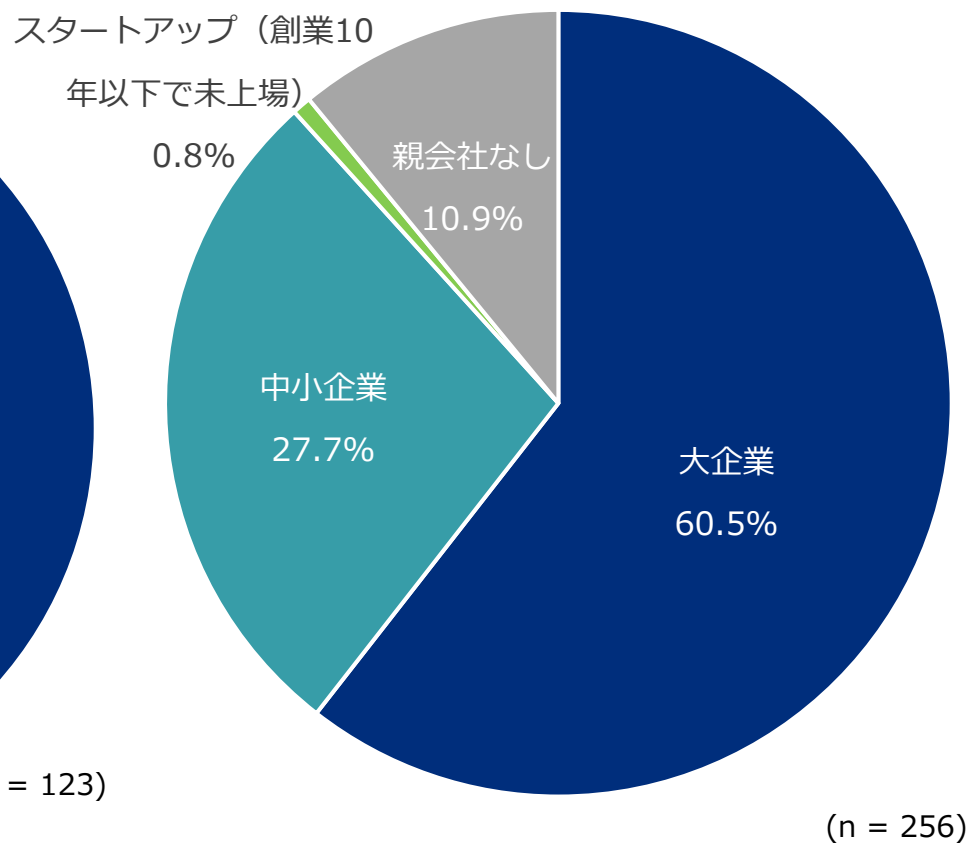


6 | 親会社の企業規模

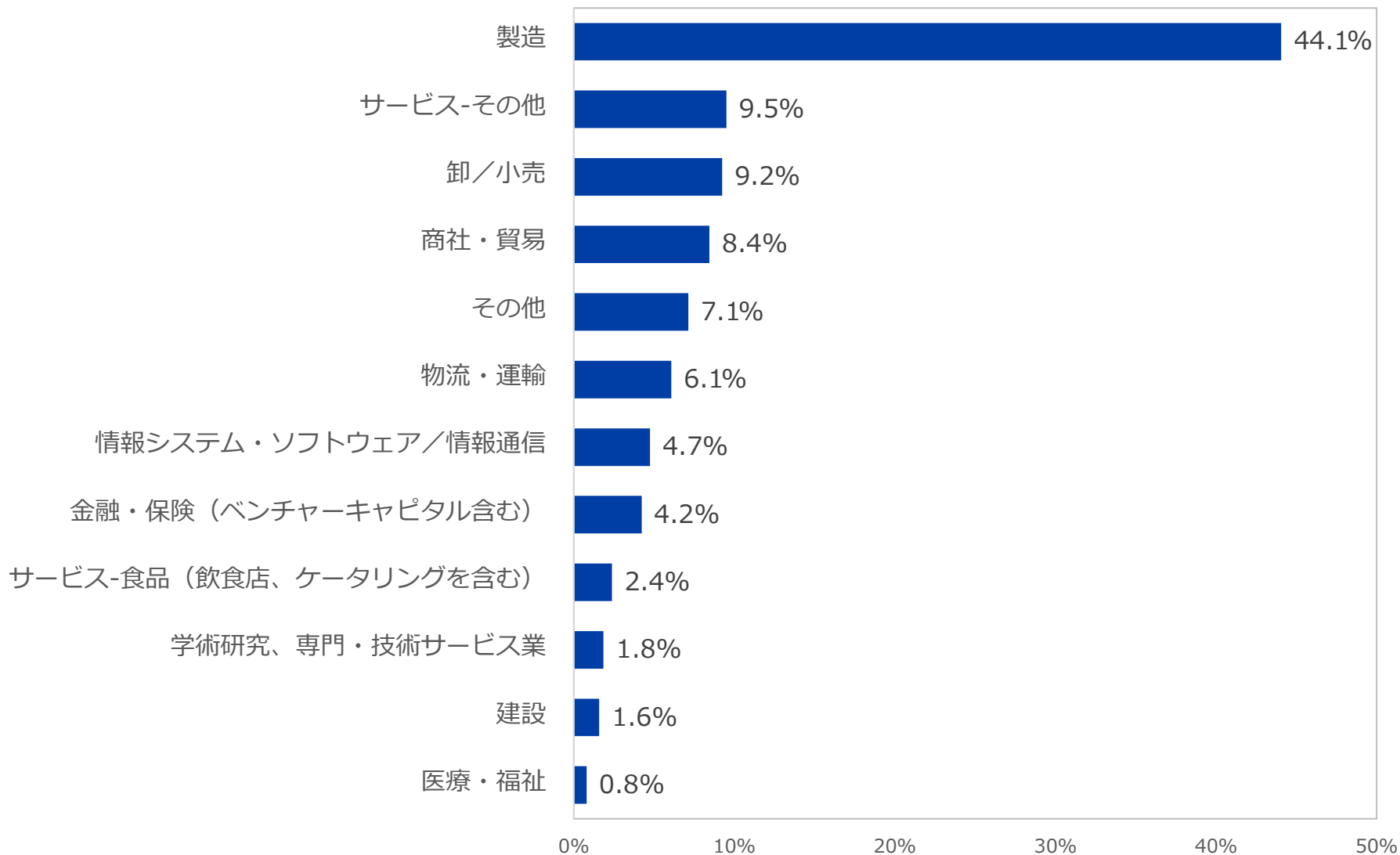
北カリフォルニア



南カリフォルニア

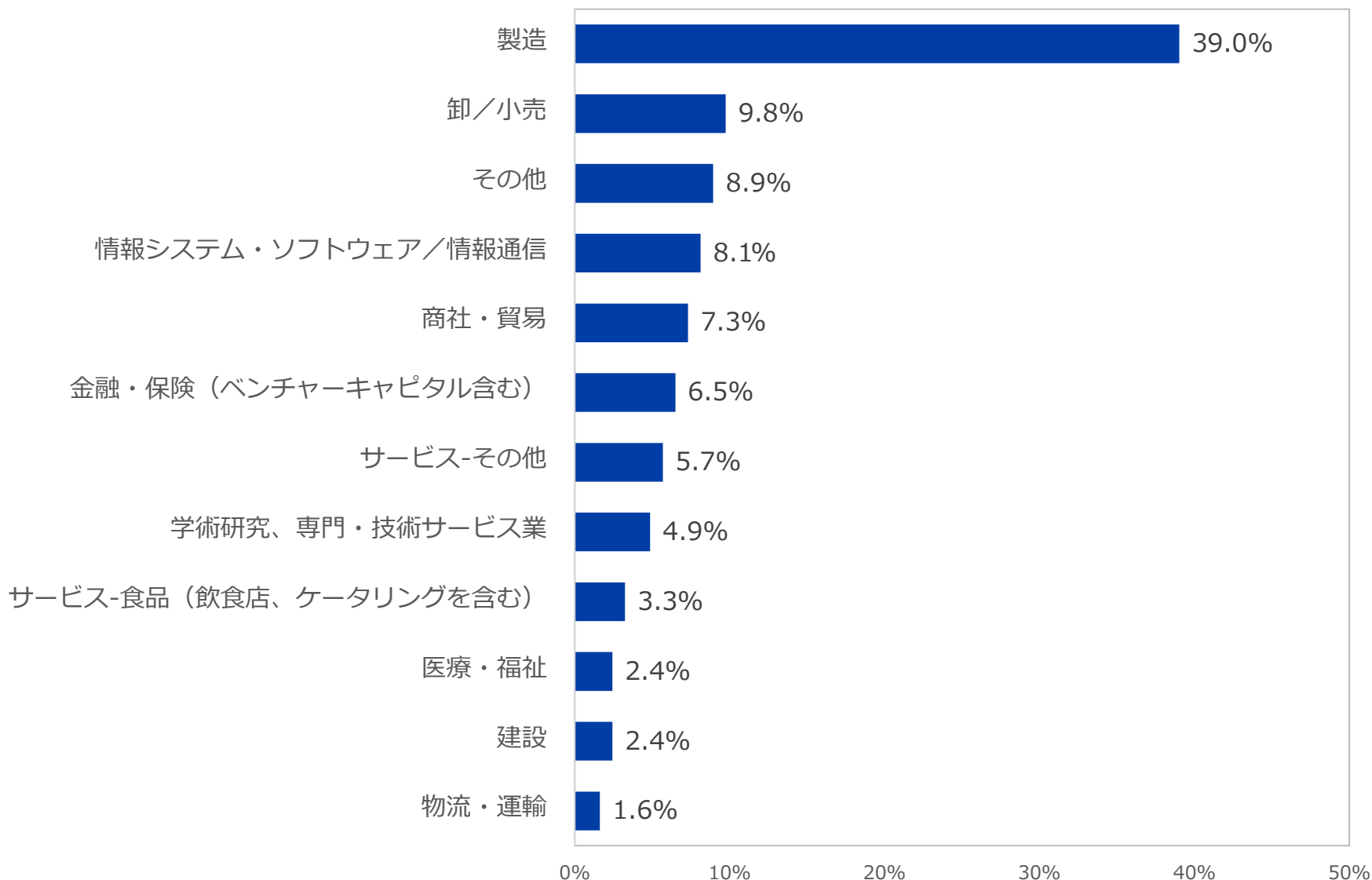


7 | 親会社の産業



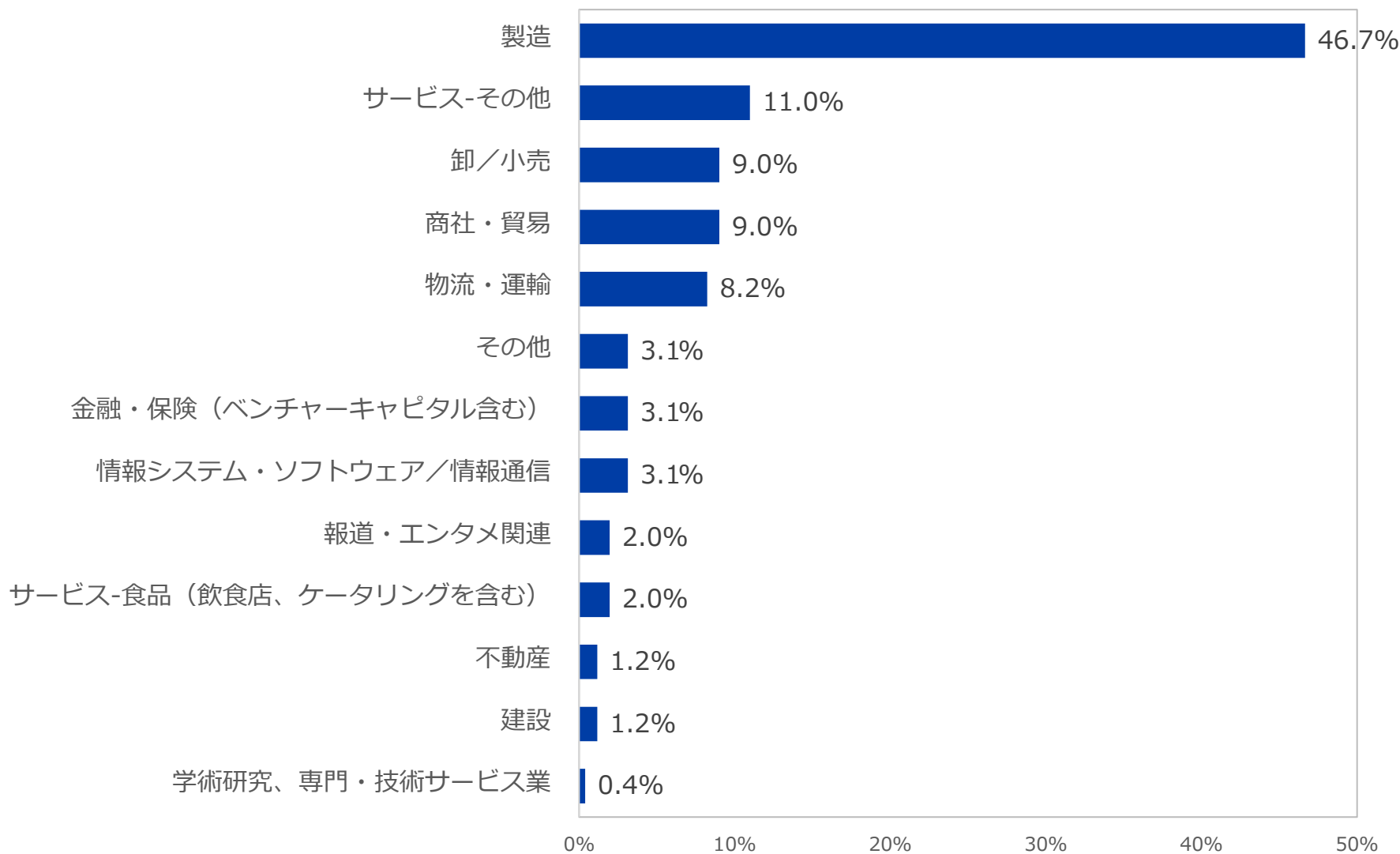
(n=379)

7 | 親会社の産業



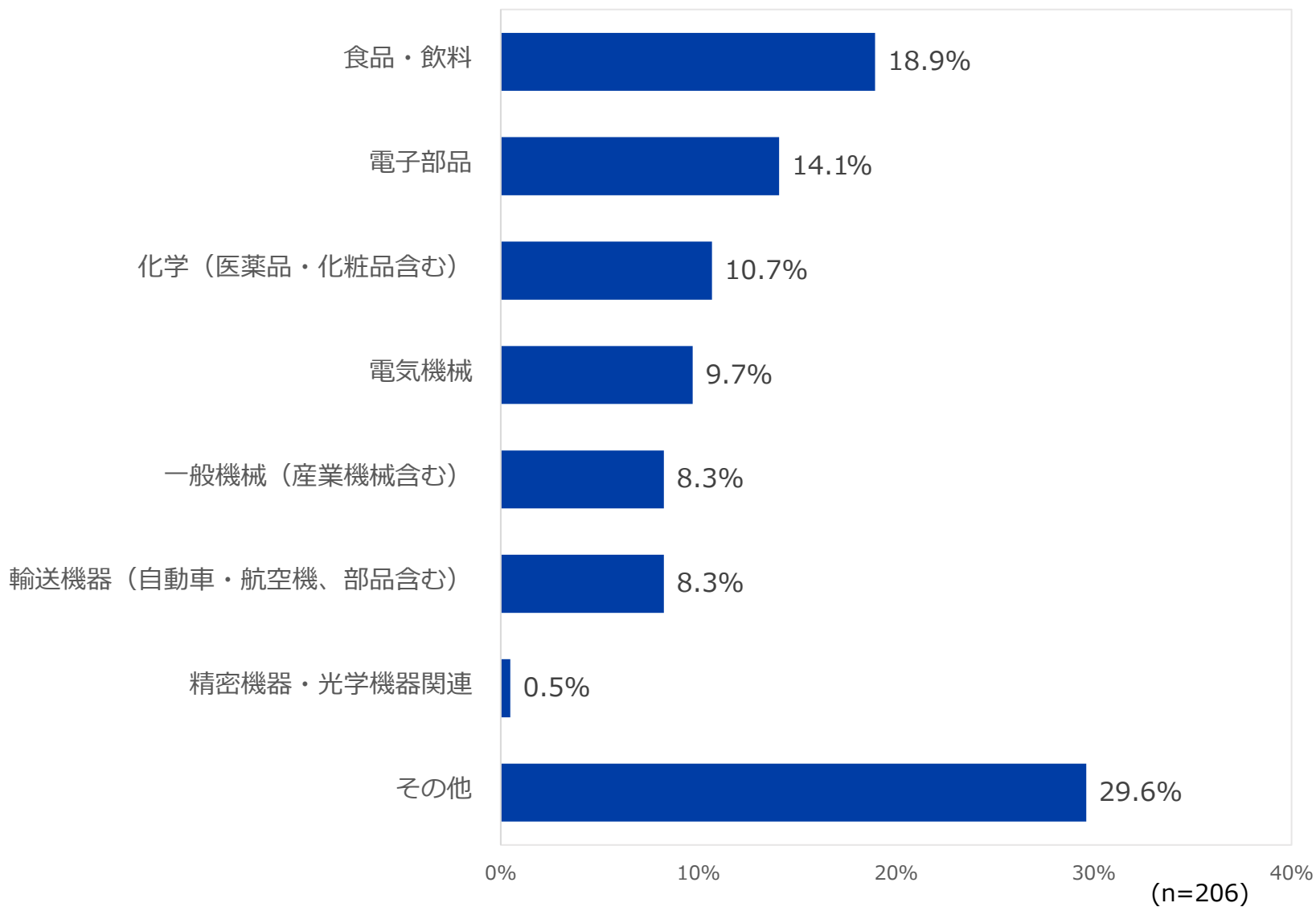
(n=123)

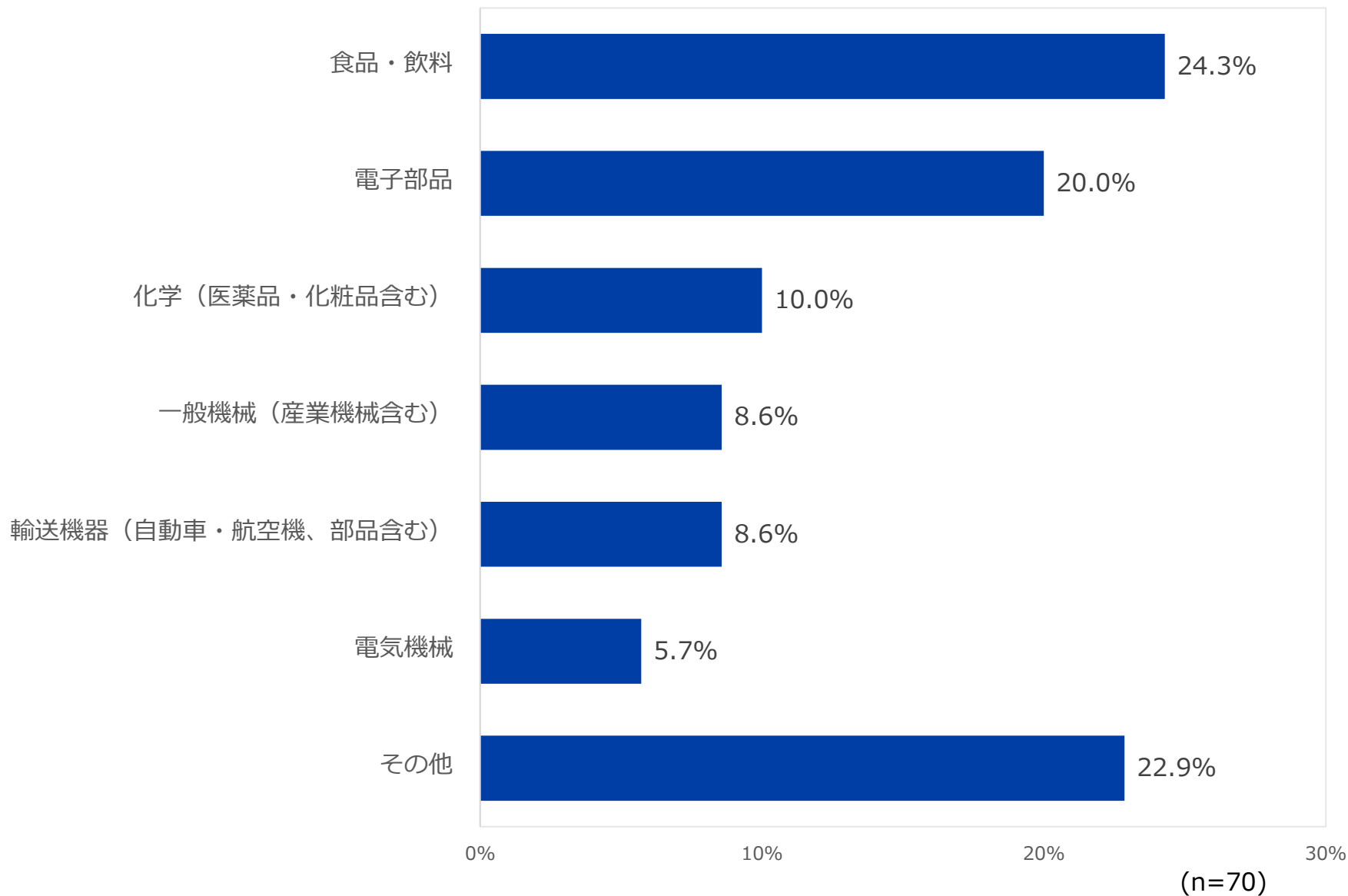
7 | 親会社の産業

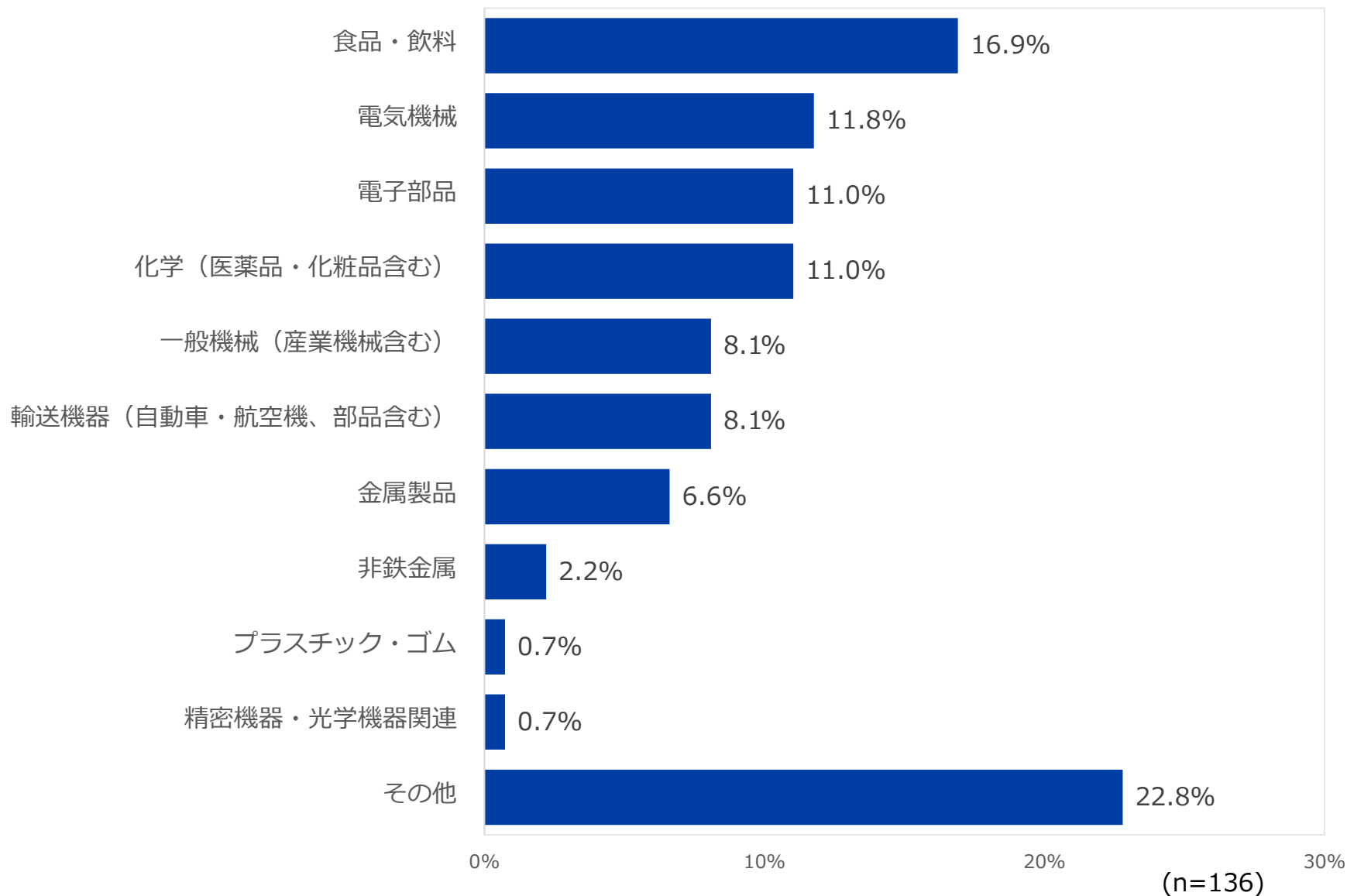


(n=256)

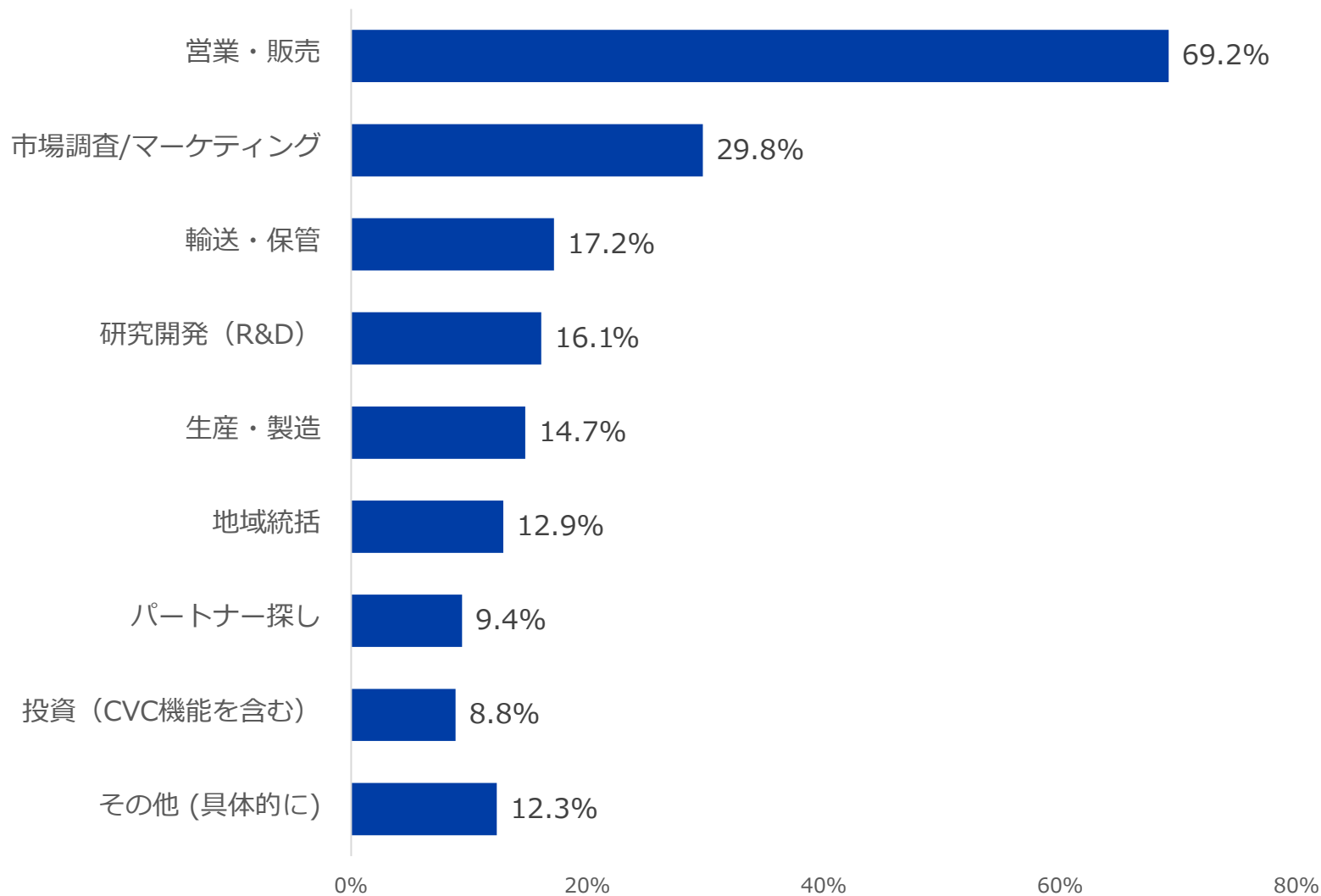
7 | 親会社の産業（製造）





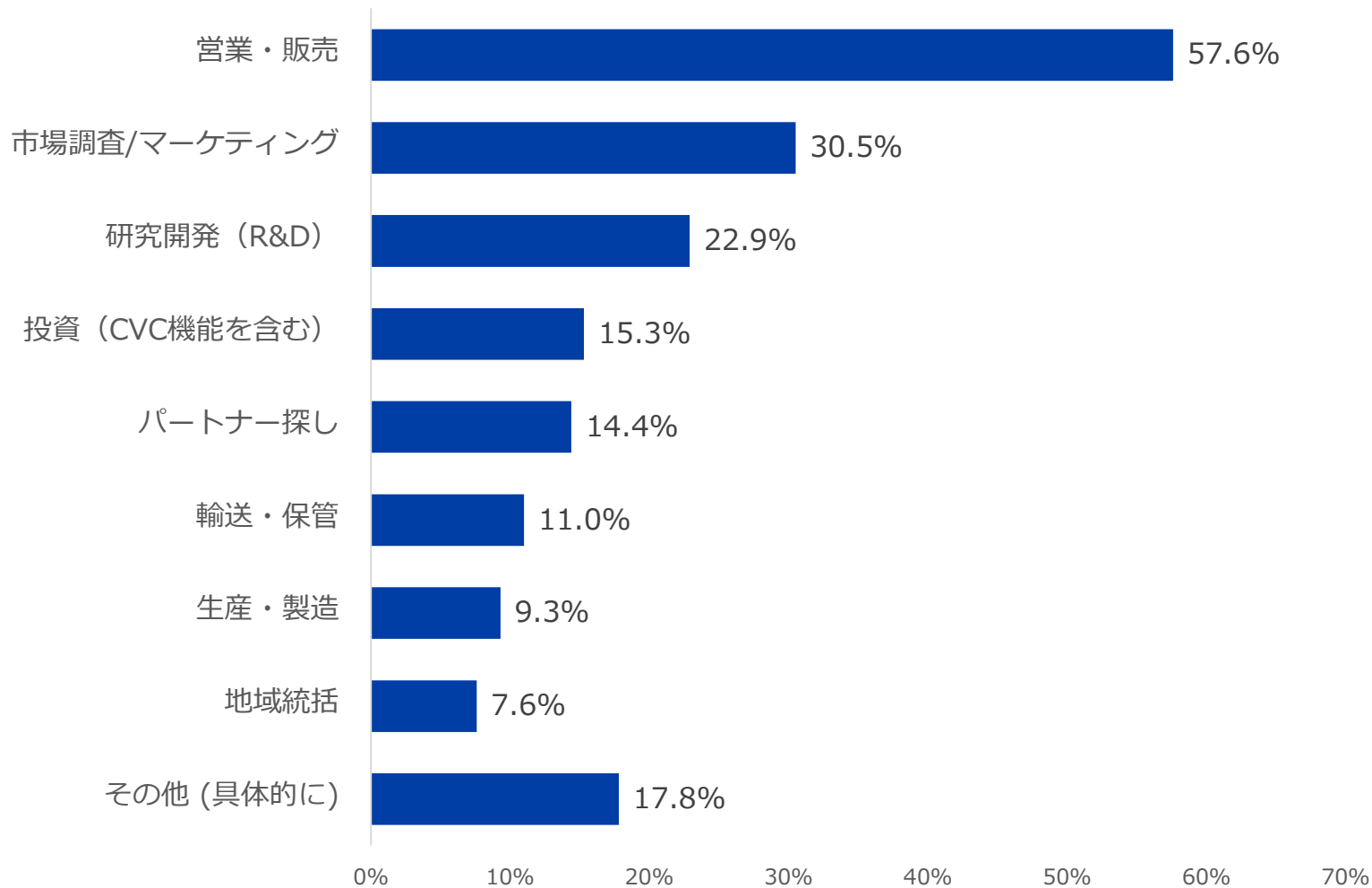


8 | 機能



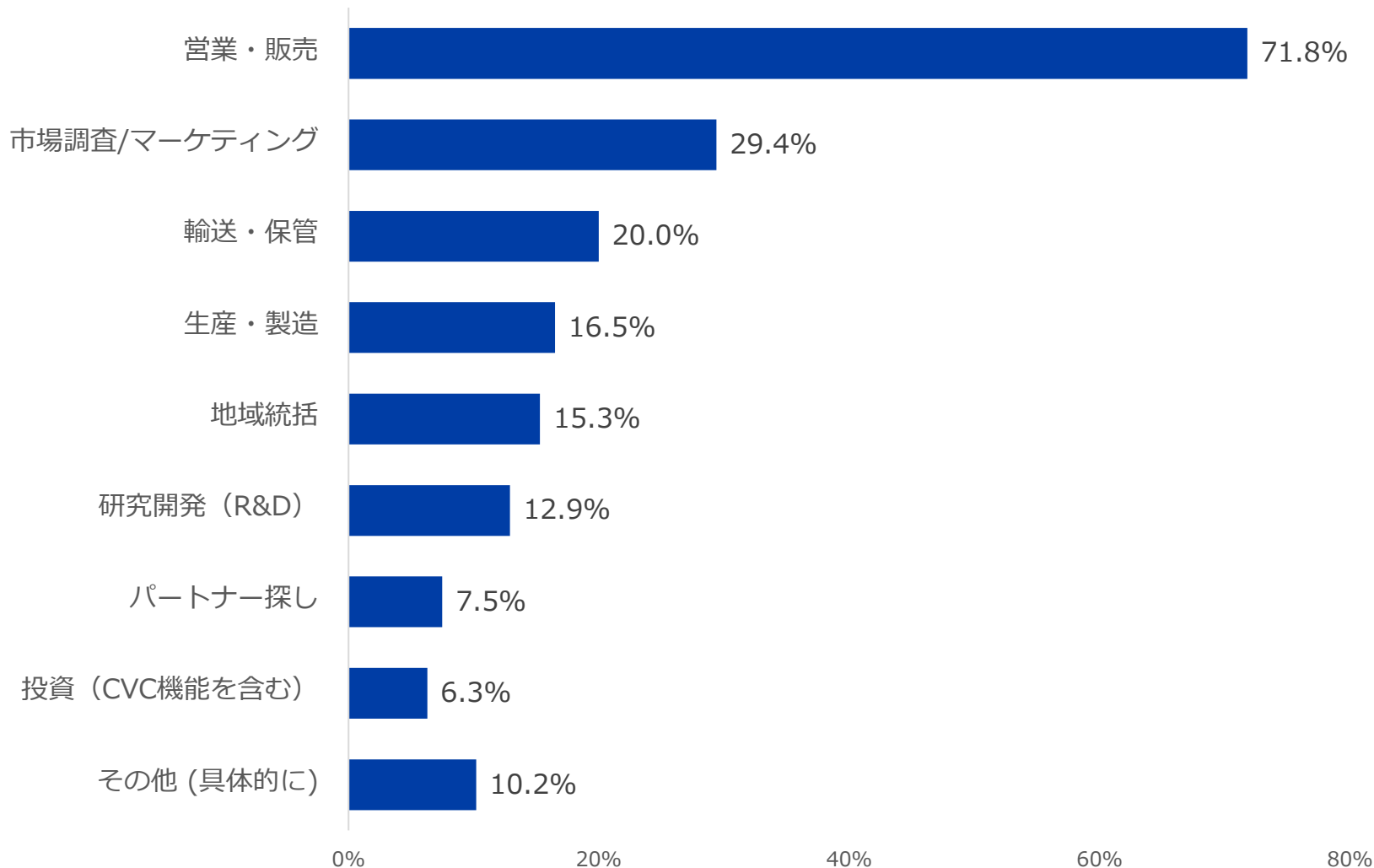
(n=373、複数回答可)

8 | 機能



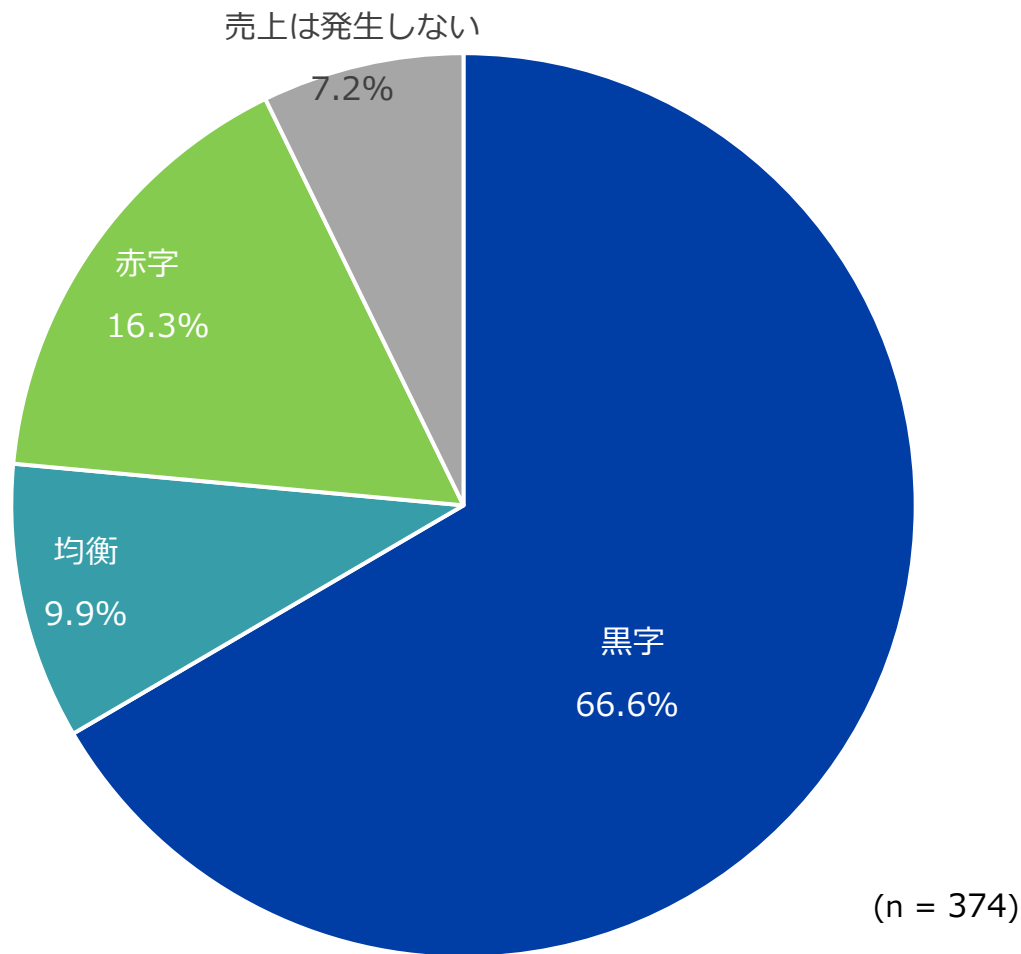
(n=118、複数回答可)

8 | 機能



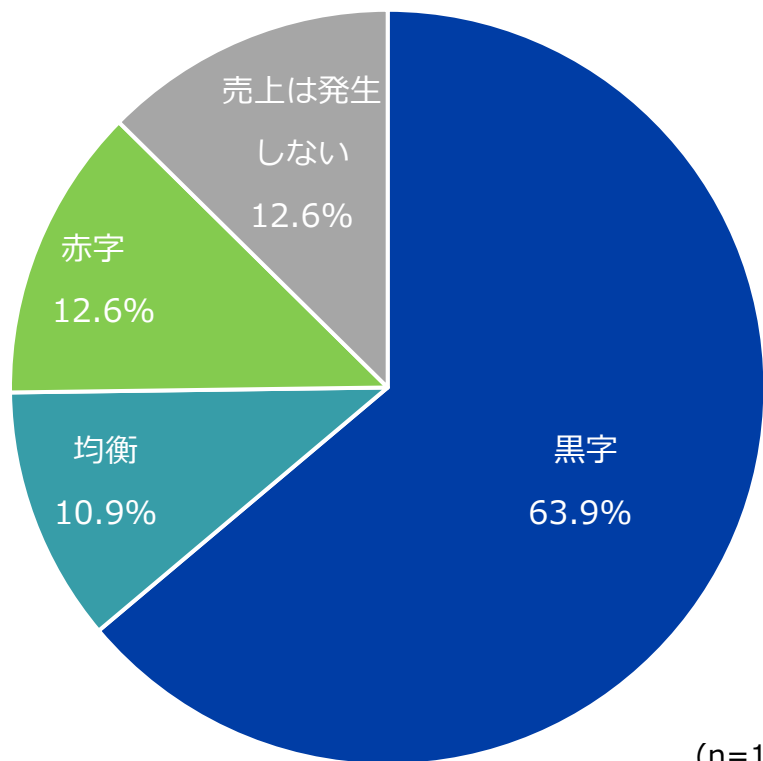
(n=255、複数回答可)

9 | 営業利益(2023年12月31日時点)



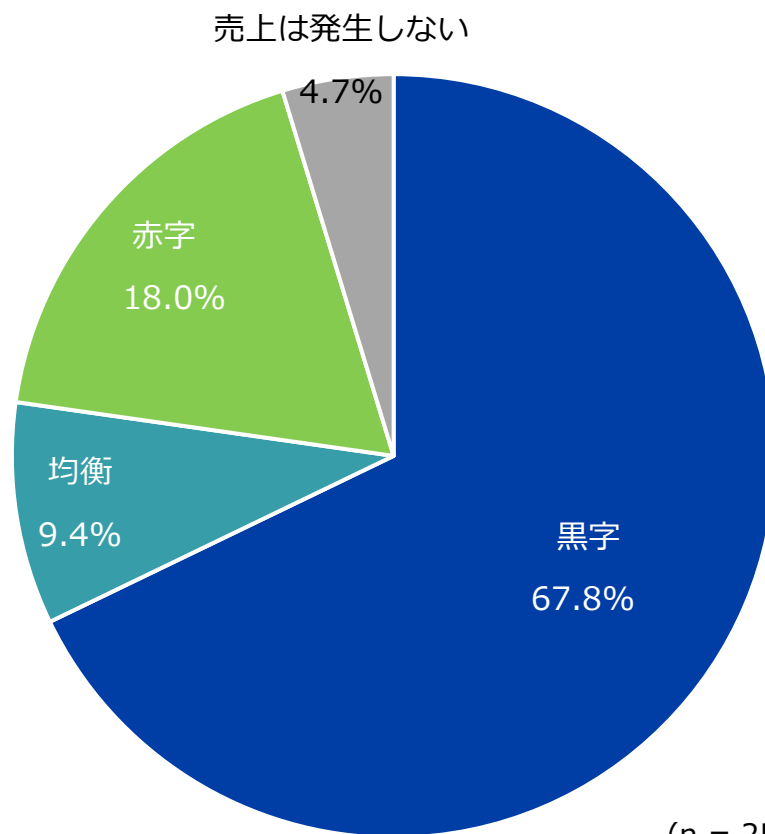
9 | 営業利益(2023年12月31日時点)

北カリフォルニア



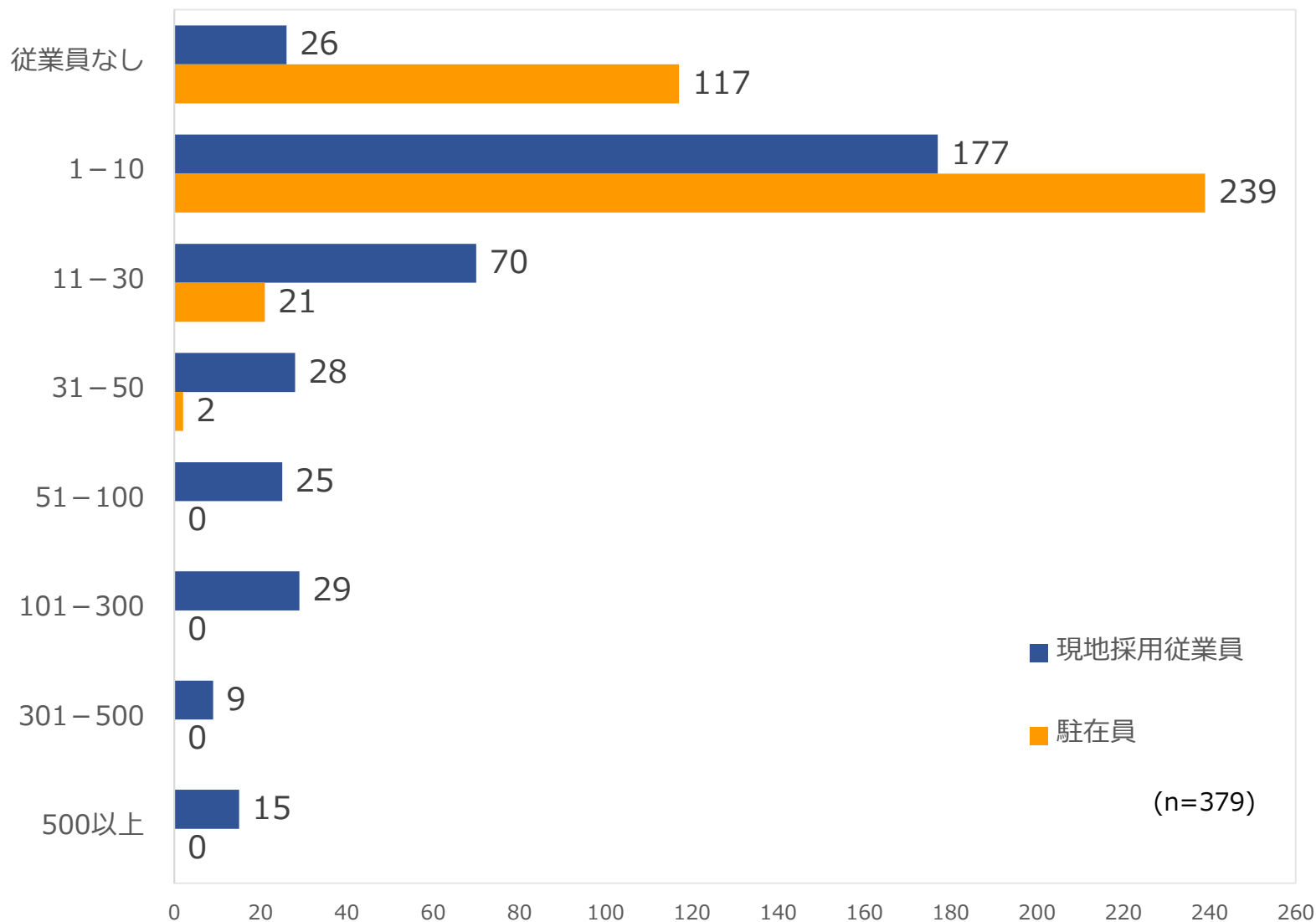
(n=119)

南カリフォルニア

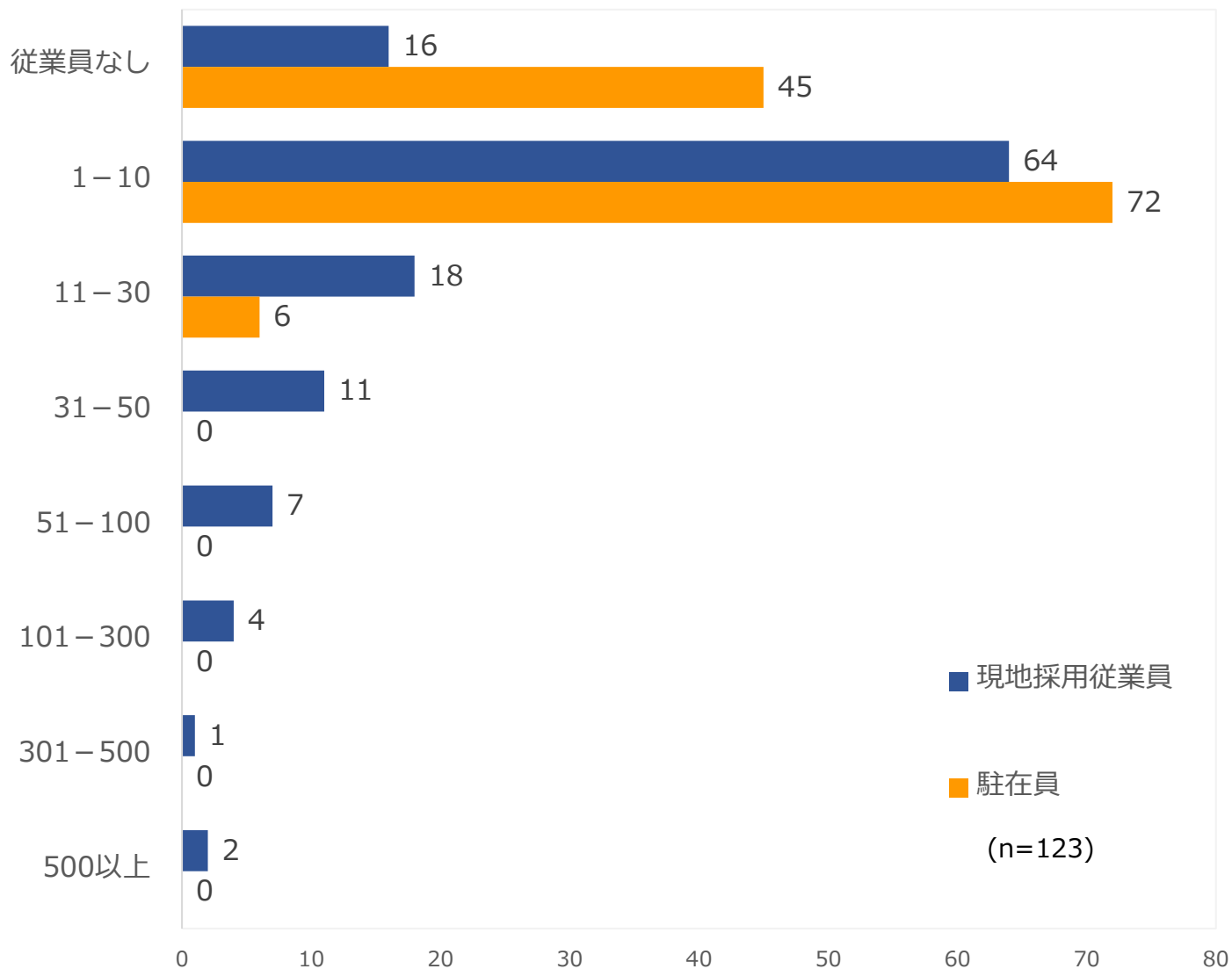


(n = 255)

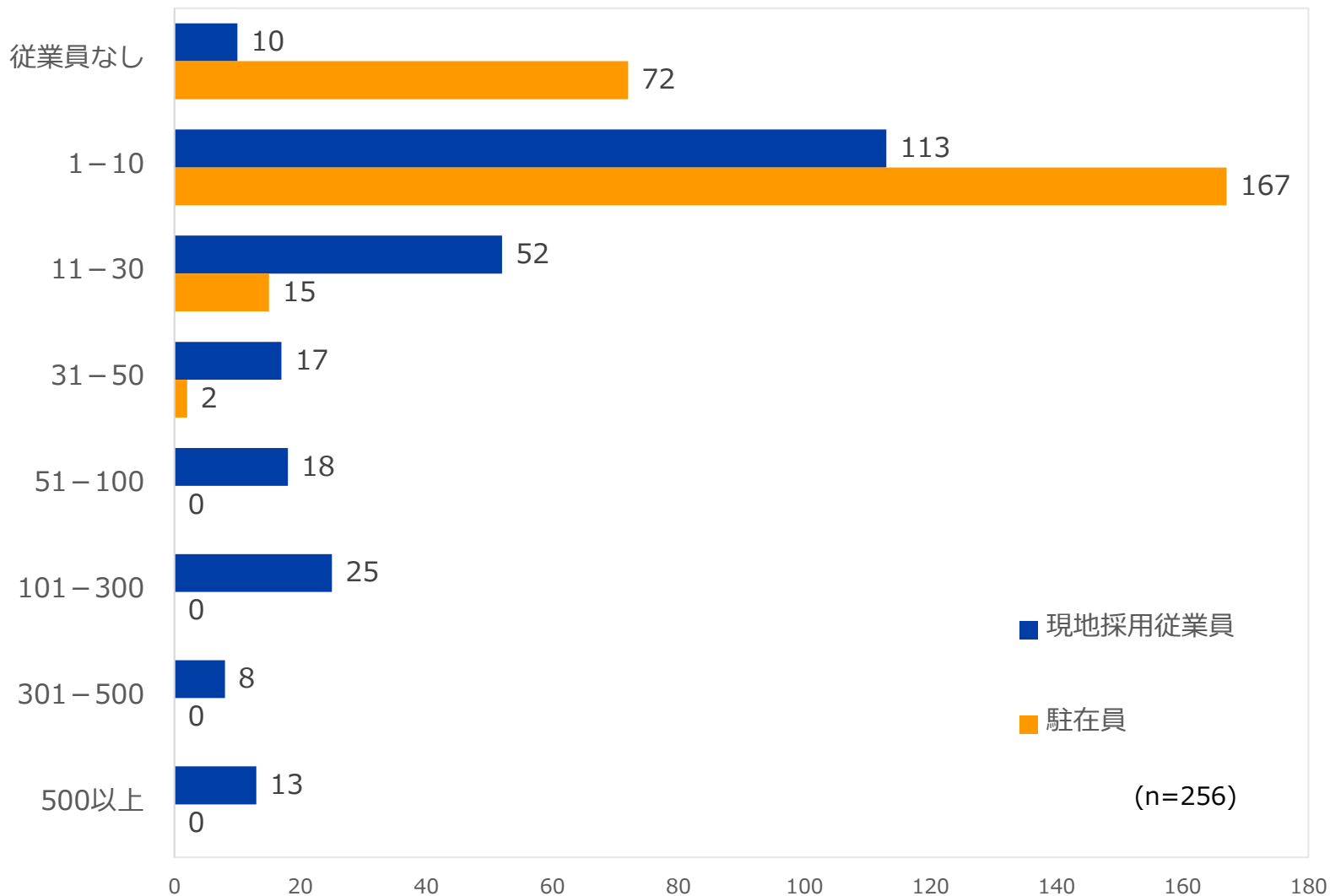
10 | 従業員数



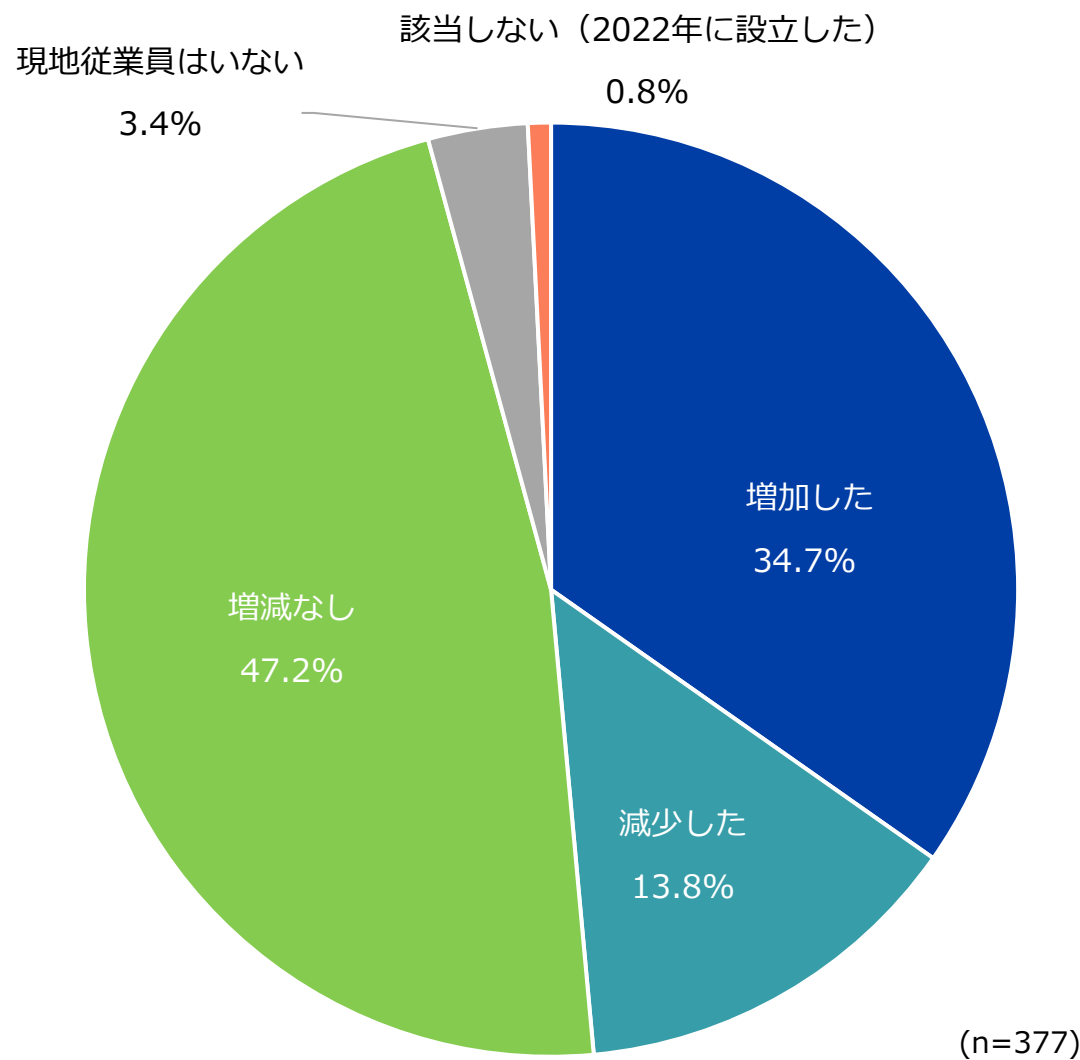
10 | 従業員数



10 | 従業員数



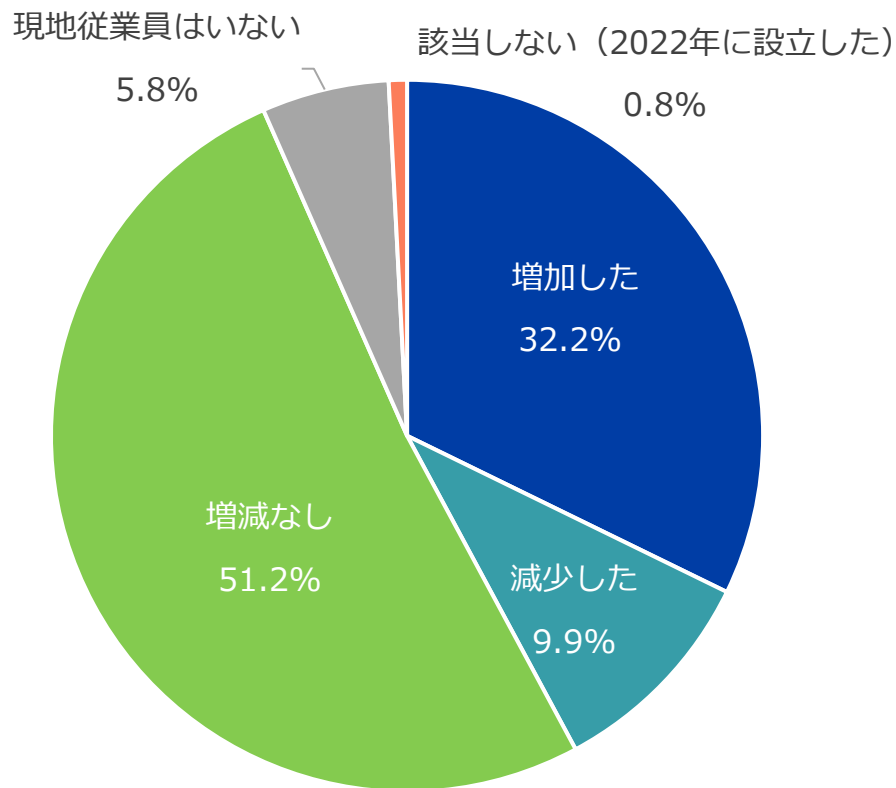
2022年と比較した2023年の現地従業員数の増減



11

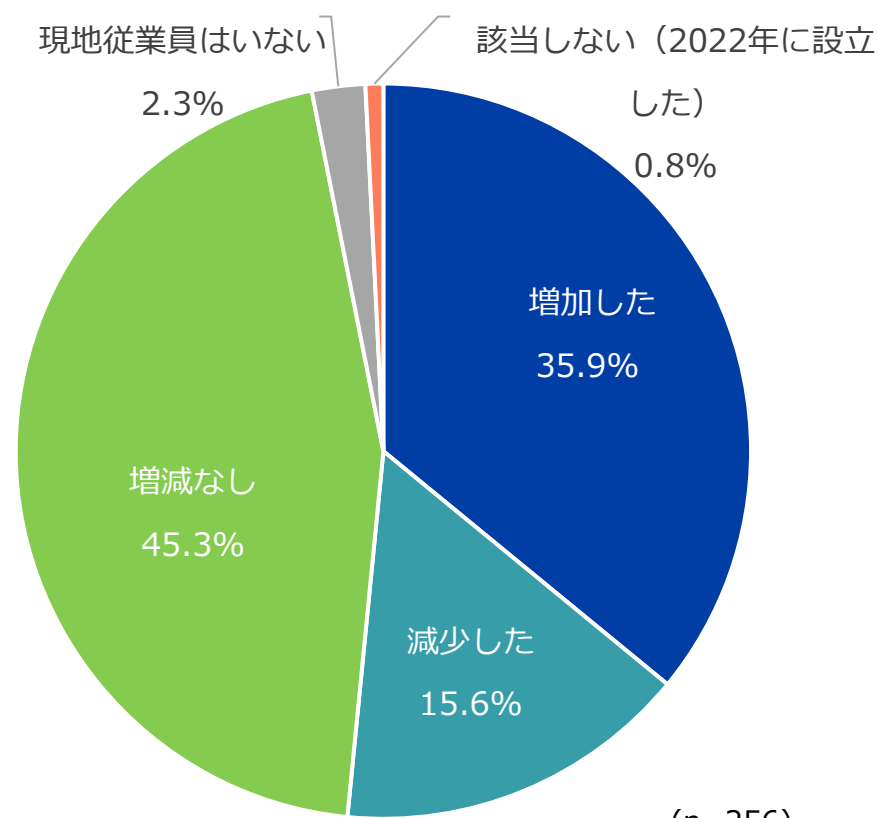
2022年と比較した2023年の現地従業員数の増減

北カリフォルニア



(n=121)

南カリフォルニア



(n=256)

12 | 職種別の年間給与水準

	アドミン (n=310)	マネージャー平均 (n=318)	IT技術職平均 (n=242)	その他職種 (n=182)
従業員なし	18.4%	10.7%	53.3%	35.7%
43,000 ドル未満	6.1%	0.6%	1.2%	9.9%
43,000～60,000ドル	21.0%	4.1%	1.2%	15.9%
60,001～80,000ドル	27.8%	15.4%	8.7%	11.5%
80,001～98,000ドル	8.4%	16.0%	7.9%	11.0%
98,001～126,000ドル	10.0%	23.6%	12.8%	5.5%
126,001～155,000ドル	2.9%	10.4%	5.0%	3.8%
155,001～180,000ドル	1.6%	7.9%	6.2%	2.2%
180,001～200,000ドル未満	0.3%	4.1%	2.5%	2.2%
200,000ドル以上	3.2%	7.2%	1.2%	2.2%

(注) マーキングは各職種上位3項目、従業員なしを除く

12 | 職種別の年間給与水準

	アドミン (n=98)	マネージャー平均 (n=101)	IT技術職平均 (n=83)	その他職種 (n=66)
従業員なし	25.5%	20.8%	60.2%	48.5%
43,000 ドル未満	9.2%	0.0%	1.2%	7.6%
43,000～60,000ドル	12.2%	3.0%	1.2%	12.1%
60,001～80,000ドル	20.4%	7.9%	3.6%	7.6%
80,001～98,000ドル	12.2%	8.9%	3.6%	9.1%
98,001～126,000ドル	12.2%	17.8%	9.6%	3.0%
126,001～155,000ドル	3.1%	11.9%	2.4%	4.5%
155,001～180,000ドル	2.0%	8.9%	12.0%	1.5%
180,001～200,000ドル未満	1.0%	5.0%	2.4%	3.0%
200,000ドル以上	2.0%	15.8%	3.6%	3.0%

(注) マーキングは各職種上位3項目、従業員なしを除く

12 | 職種別の年間給与水準

	アドミン (n=212)	マネージャー平均 (n=217)	IT技術職平均 (n=159)	その他職種 (n=116)
従業員なし	15.6%	6.0%	49.7%	28.4%
43,000 ドル未満	4.7%	0.9%	1.3%	11.2%
43,000～60,000ドル	25.0%	4.6%	1.3%	18.1%
60,001～80,000ドル	31.1%	18.9%	11.3%	13.8%
80,001～98,000ドル	6.6%	19.4%	10.1%	12.1%
98,001～126,000ドル	9.0%	26.3%	14.5%	6.9%
126,001～155,000ドル	2.8%	9.7%	6.3%	3.4%
155,001～180,000ドル	1.4%	7.4%	3.1%	2.6%
180,001～200,000ドル未満	0.0%	3.7%	2.5%	1.7%
200,000ドル以上	3.8%	3.2%	0.0%	1.7%

(注) マーキングは各職種上位3項目、従業員なしを除く

13 現地採用従業員向け福利厚生 ／ベネフィット

カリフォルニア全体

	導入済	未導入	導入予定	n
医療保険	89.8%	9.0%	1.1%	354
401 kプラン/ Cal Servers	77.4%	20.6%	2.1%	340
時間差入社	61.3%	37.7%	1.0%	310
業務上可能であれば完全リモート勤務（在宅勤務含む）	60.3%	37.9%	1.9%	317
フレックスタイム勤務	59.0%	39.1%	1.9%	317
出産・育児有給休暇	58.4%	40.0%	1.6%	315
生命保険	55.5%	43.5%	0.9%	317
追加で有給病気休暇を付与	47.9%	49.8%	2.2%	315
駐車場代やガソリン代の払い戻し	43.1%	54.9%	2.0%	306
在宅勤務の備品購入負担・補助（ネット、電気代などを含む）	42.3%	54.5%	3.2%	310
学習支援の提供	36.9%	59.2%	3.9%	306
ランチやスナック等の無料提供（費用補助を含む）	33.1%	65.3%	1.6%	308
通勤手当	23.3%	76.0%	0.7%	300
住宅費補助	12.8%	86.8%	0.3%	296

13 | 現地採用従業員向け福利厚生／ベネフィット

北カリフォルニア

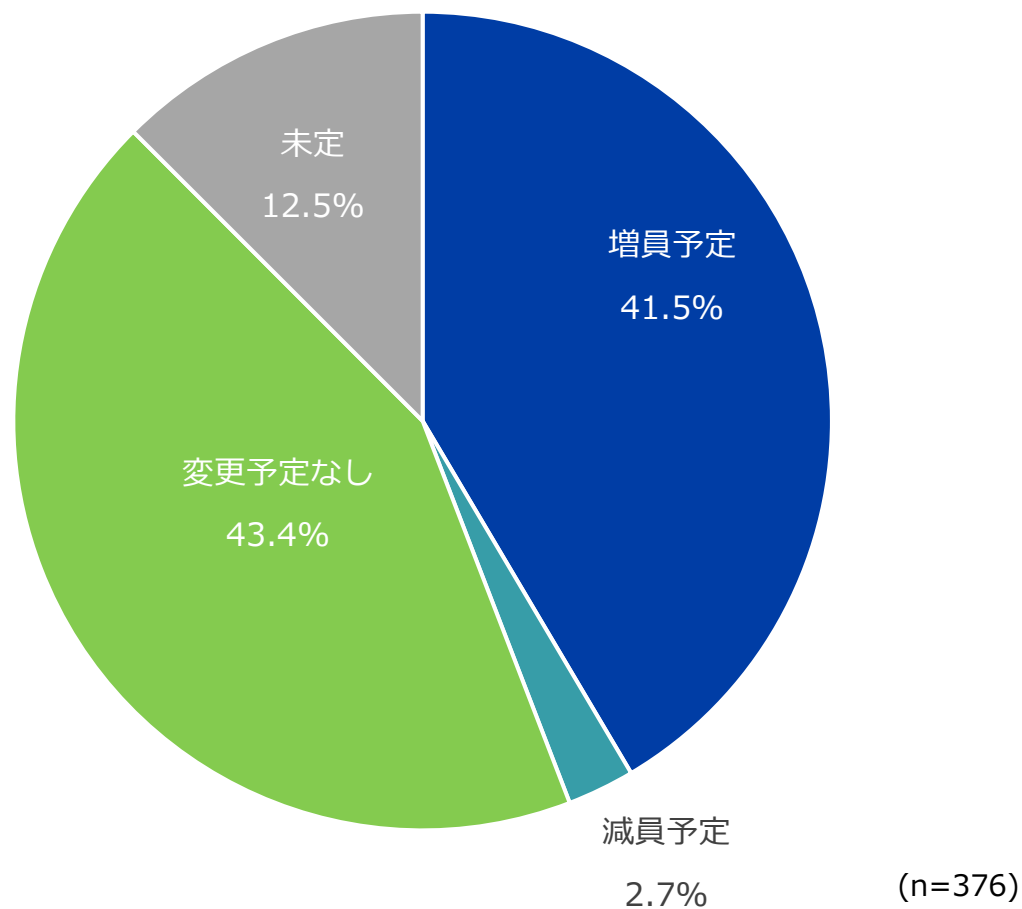
	導入済	未導入	導入予定	n
医療保険	85.6%	13.5%	0.9%	111
401 k プラン/ Cal Servers	74.1%	25.0%	0.9%	108
フレックスタイム勤務	65.7%	32.4%	2.0%	102
時間差出社	64.7%	33.3%	2.0%	102
出産・育児有給休暇	64.4%	34.7%	1.0%	101
業務上可能であれば完全リモート勤務（在宅勤務含む）	62.0%	37.0%	1.0%	100
生命保険	48.5%	49.5%	2.0%	99
追加で有給病気休暇を付与	48.5%	48.5%	3.1%	97
在宅勤務の備品購入負担・補助（ネット、電気代などを含む）	43.4%	52.5%	4.0%	99
駐車場代やガソリン代の払い戻し	43.3%	52.6%	4.1%	97
学習支援の提供	41.4%	52.5%	6.1%	99
ランチやスナック等の無料提供（費用補助を含む）	40.2%	55.7%	4.1%	97
通勤手当	34.7%	64.2%	1.1%	95
住宅費補助	23.2%	75.8%	1.1%	95

13 | 現地採用従業員向け福利厚生／ベネフィット

南カリフォルニア

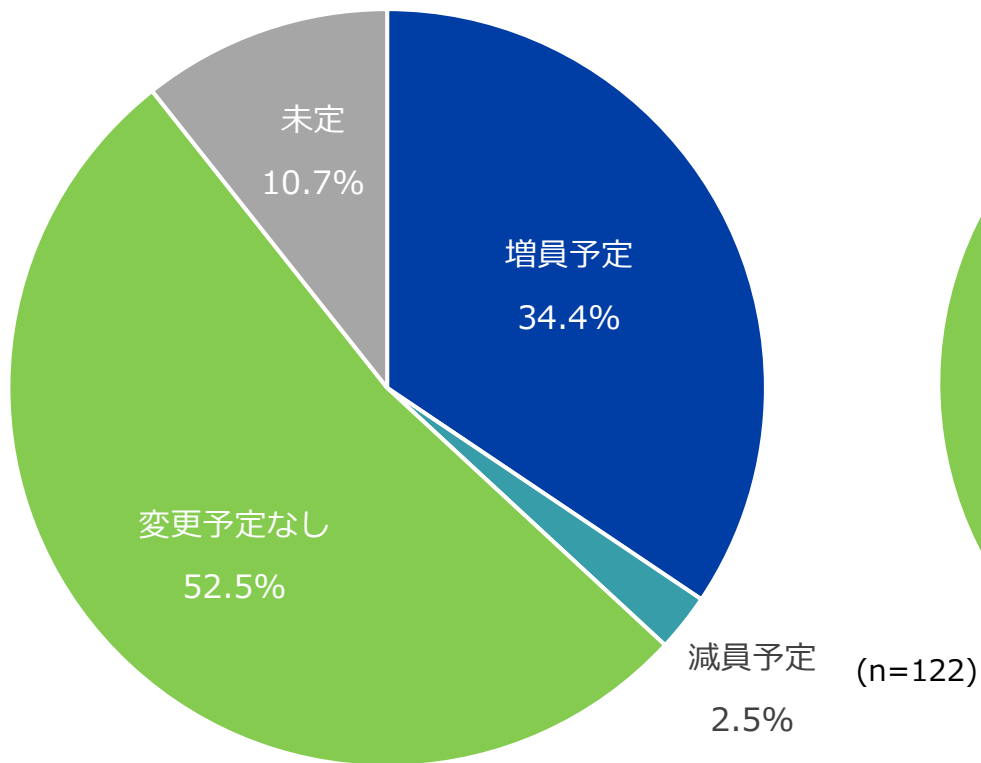
	導入済	未導入	導入予定	n
医療保険	91.8%	7.0%	1.2%	243
401 k プラン/ Cal Servers	78.9%	18.5%	2.6%	232
時間差出社	59.6%	39.9%	0.5%	208
業務上可能であれば完全リモート勤務（在宅勤務含む）	59.4%	38.2%	2.3%	217
生命保険	58.7%	40.8%	0.5%	218
フレックスタイム勤務	55.8%	42.3%	1.9%	215
出産・育児有給休暇	55.6%	42.5%	1.9%	214
追加で有給病気休暇を付与	47.7%	50.5%	1.8%	218
駐車場代やガソリン代の払い戻し	43.1%	56.0%	1.0%	209
在宅勤務の備品購入負担・補助（ネット、電気代などを含む）	41.7%	55.5%	2.8%	211
学習支援の提供	34.8%	62.3%	2.9%	207
ランチやスナック等の無料提供（費用補助を含む）	29.9%	69.7%	0.5%	211
通勤手当	18.0%	81.5%	0.5%	205
住宅費補助	8.0%	92.0%	0.0%	201

14 | 今後1～2年の現地従業員の変更予定

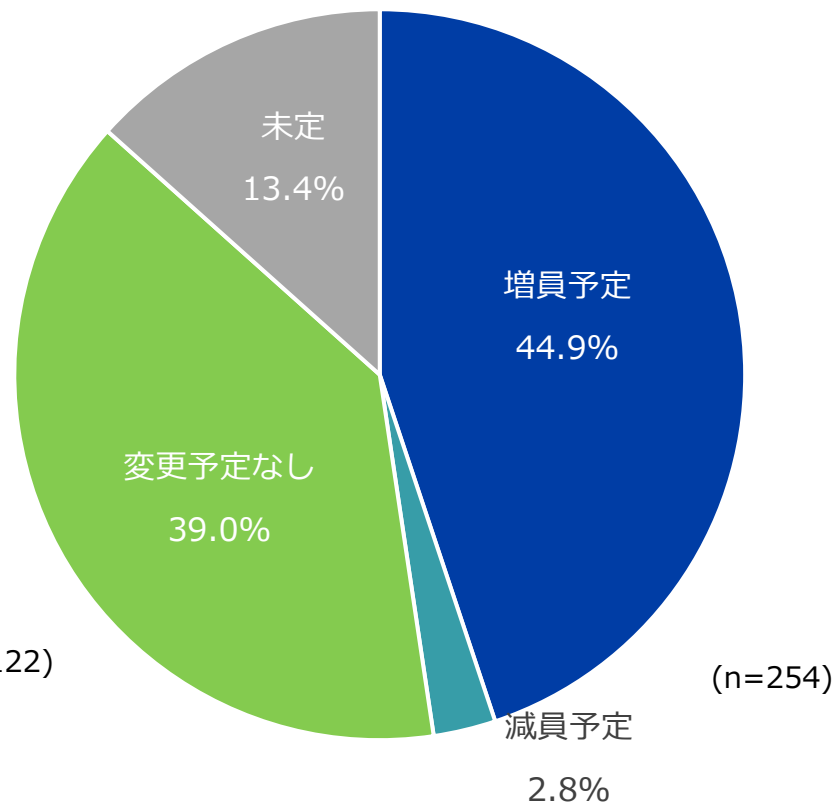


14 | 今後1～2年の現地従業員の変更予定

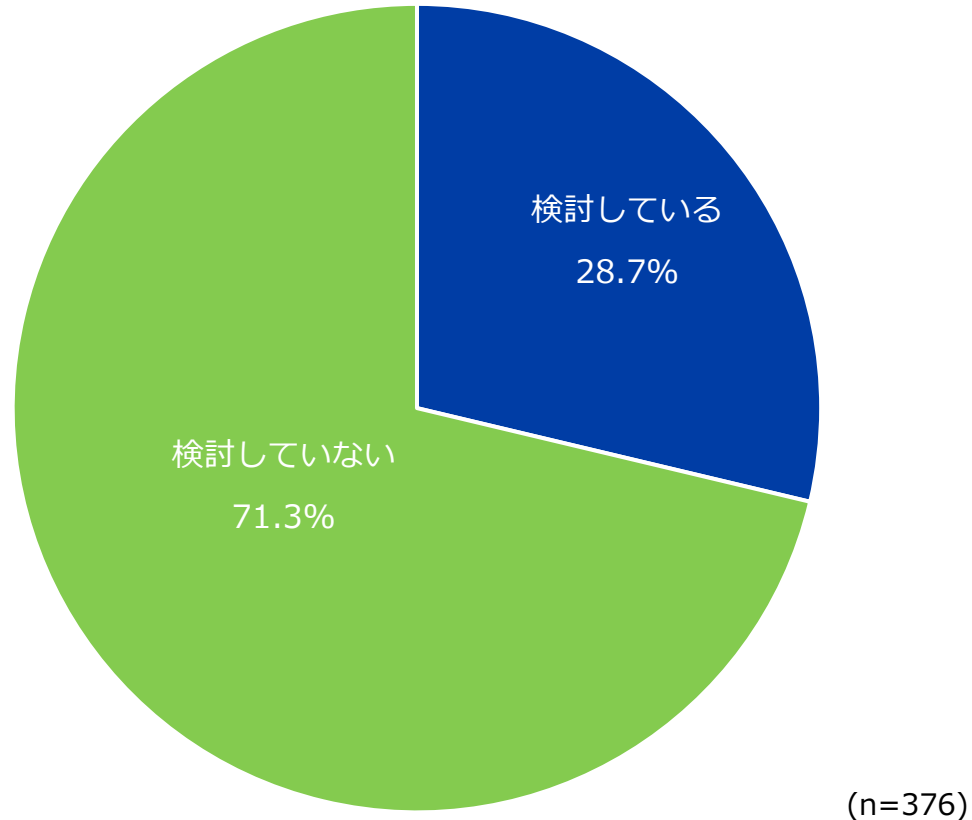
北カリフォルニア



南カリフォルニア



15 | リモート勤務を前提にした カリフォルニア州外からの雇用

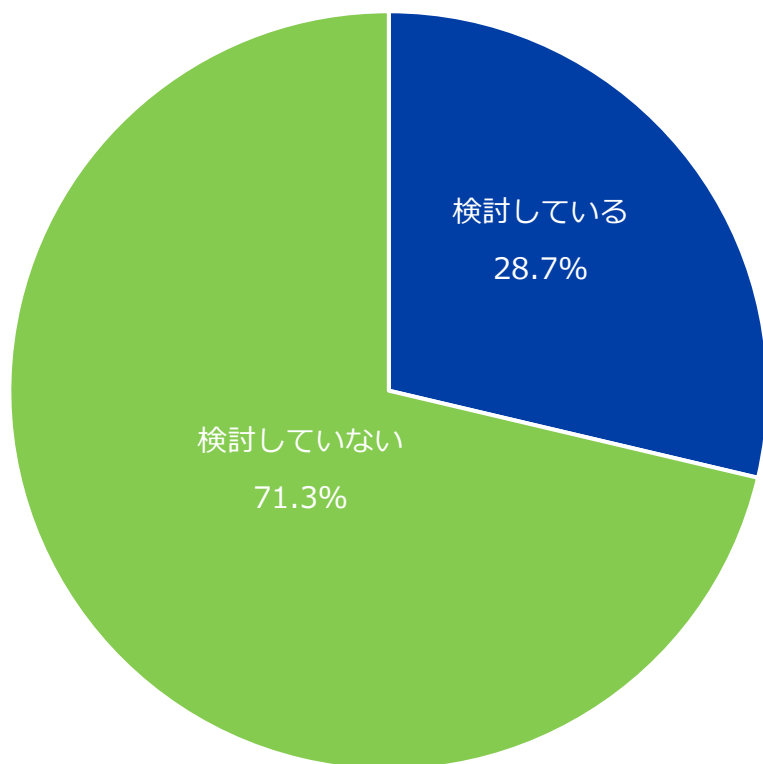


※採用を検討している州や地域例

全米、NY、ワシントン州、オレゴン州、アリゾナ州、テキサス州、イリノイ州、ネバダ州、ニュージャージー州、コロラド州、日本など

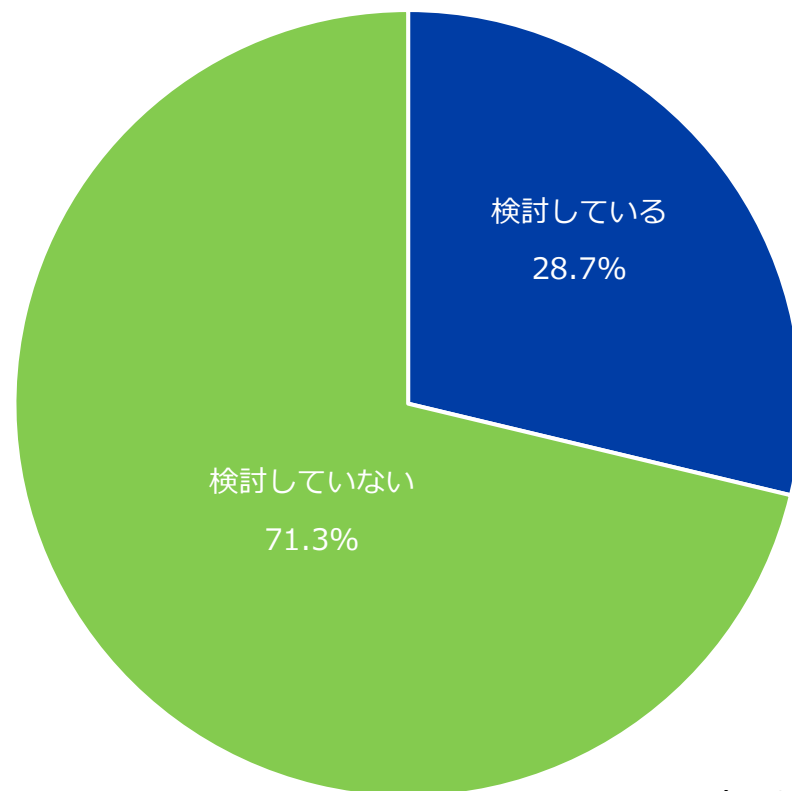
15 | リモート勤務を前提にした カリフォルニア州外からの雇用

北カリフォルニア



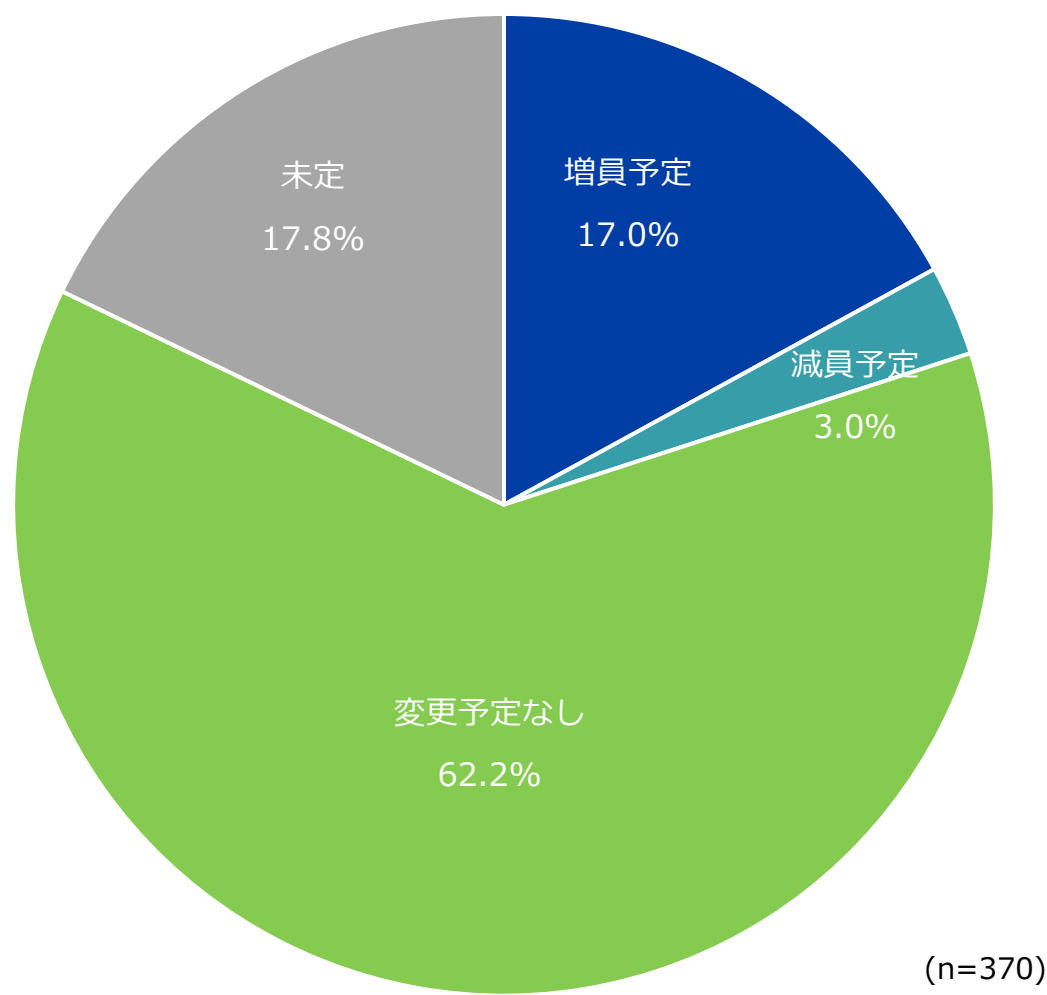
(n=122)

南カリフォルニア



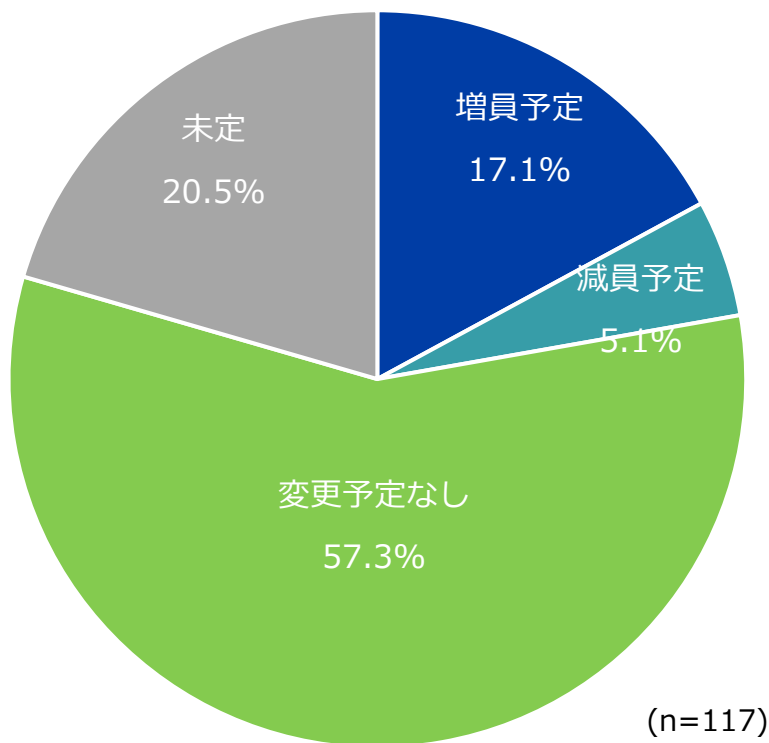
(n=254)

16 | 今後1～2年の駐在員数

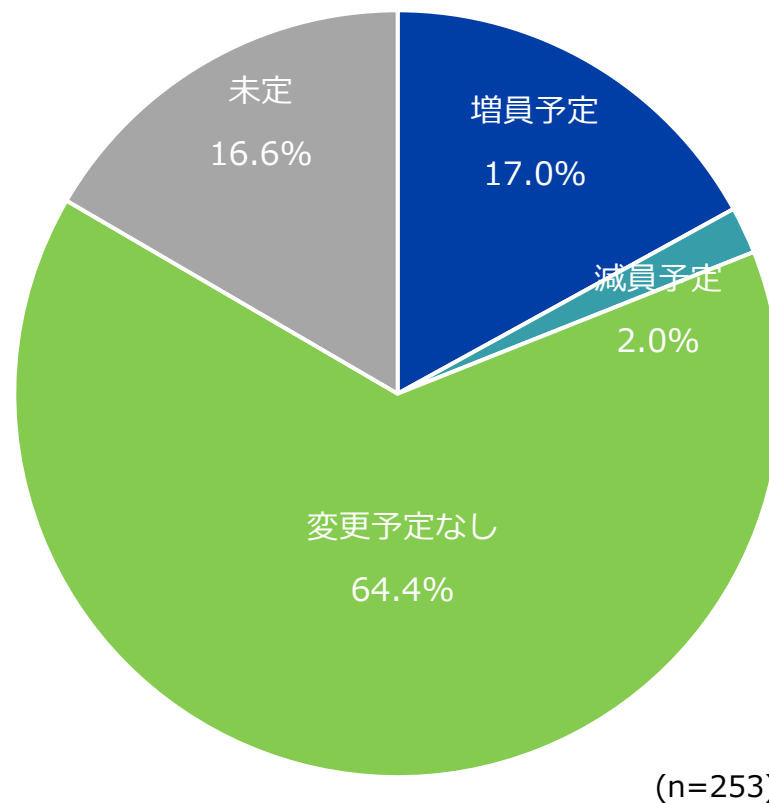


16 | 今後1～2年の駐在員数

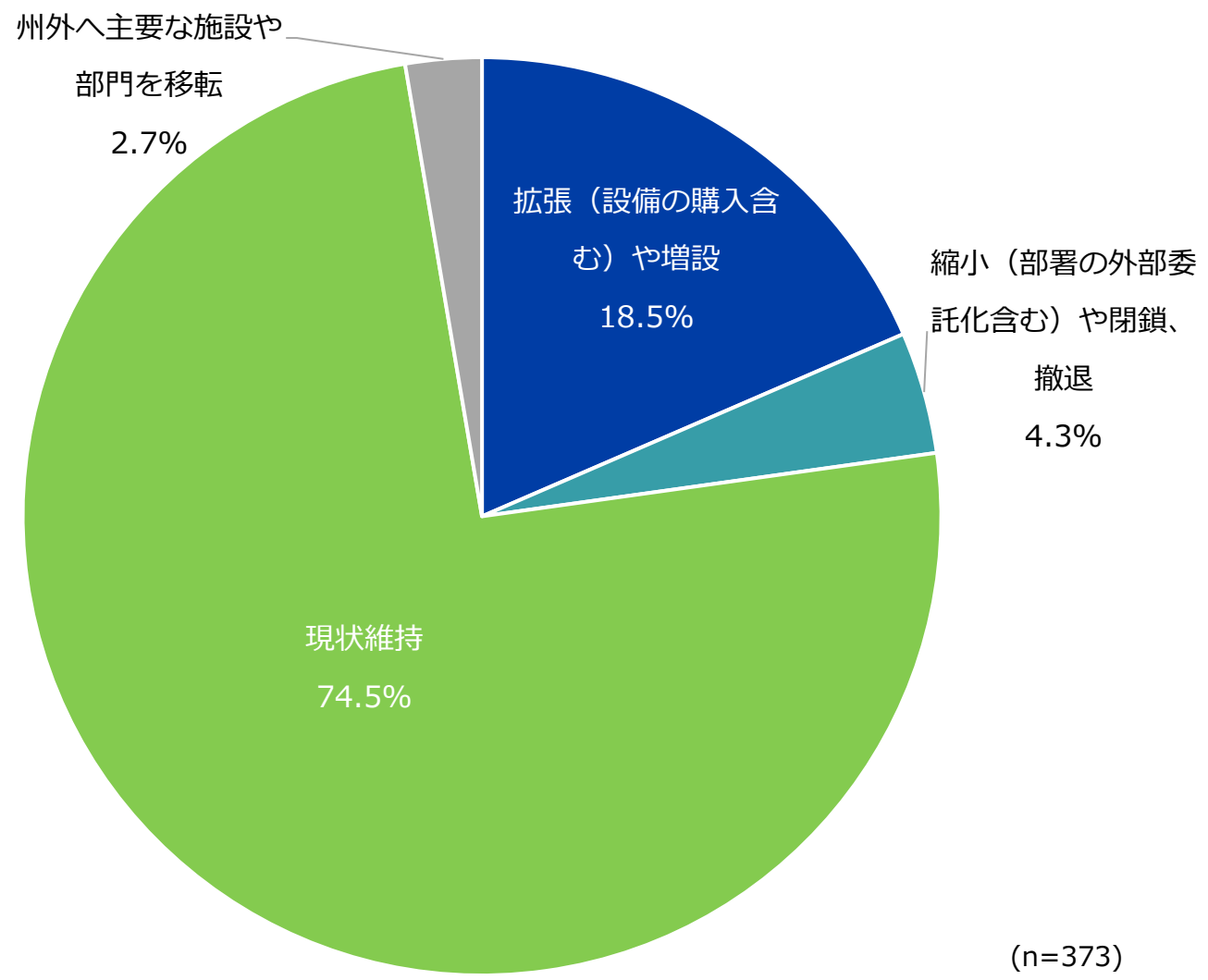
北カリフォルニア



南カリフォルニア



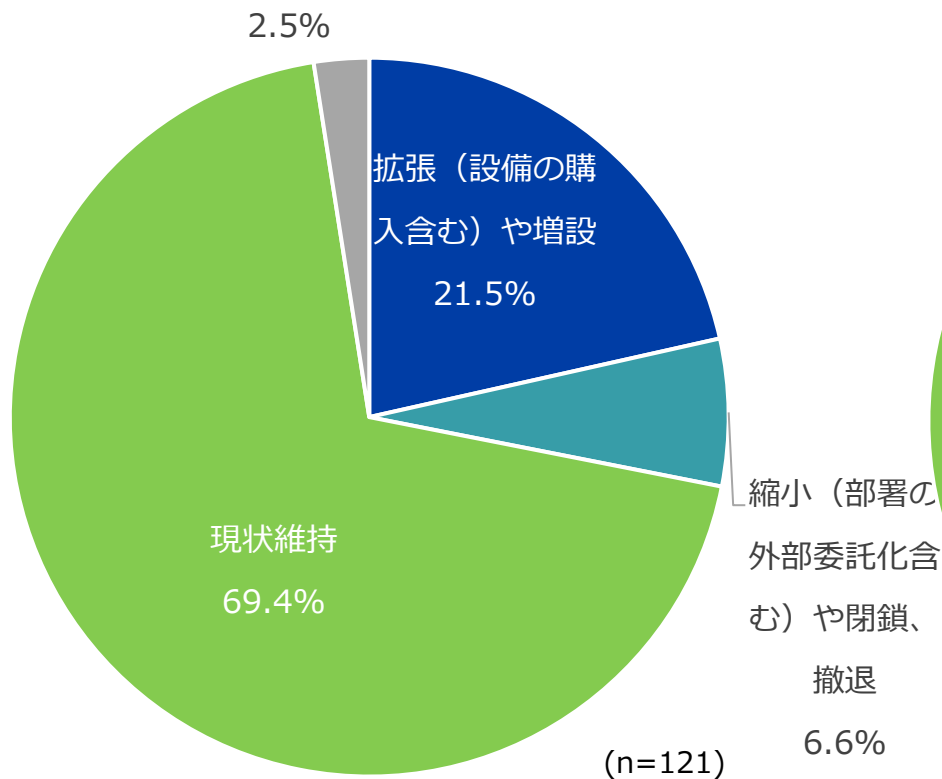
17 | 今後1～2年の投資・事業計画



17 | 今後1～2年の投資・事業計画

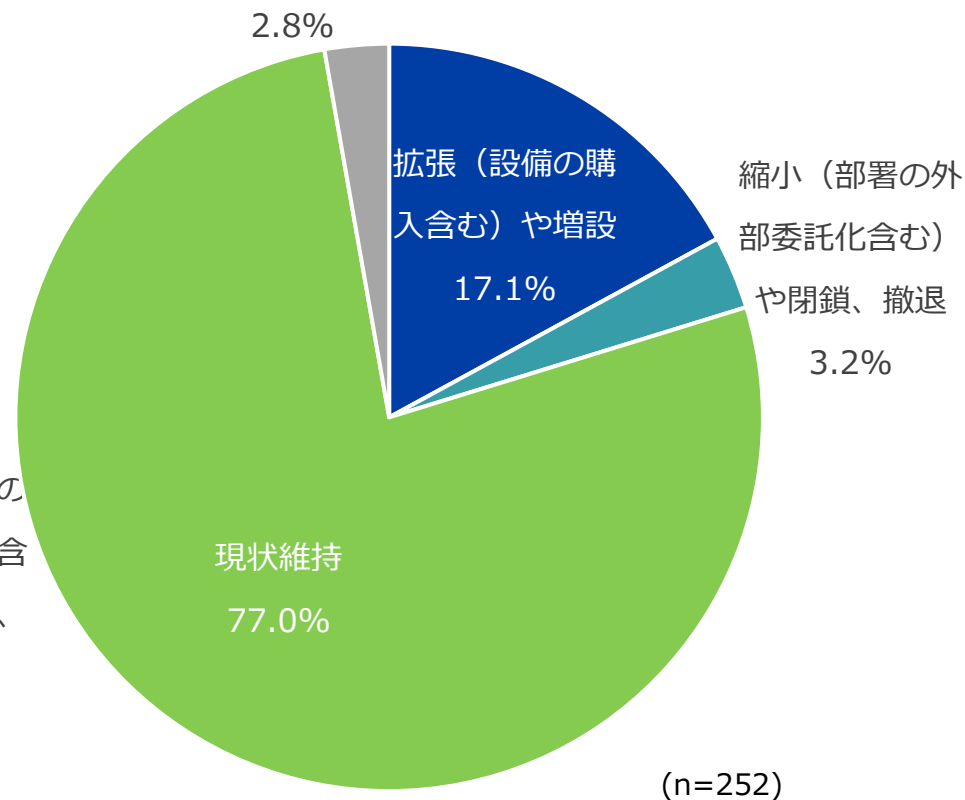
北カリフォルニア

州外へ主要な施設や部門を移転

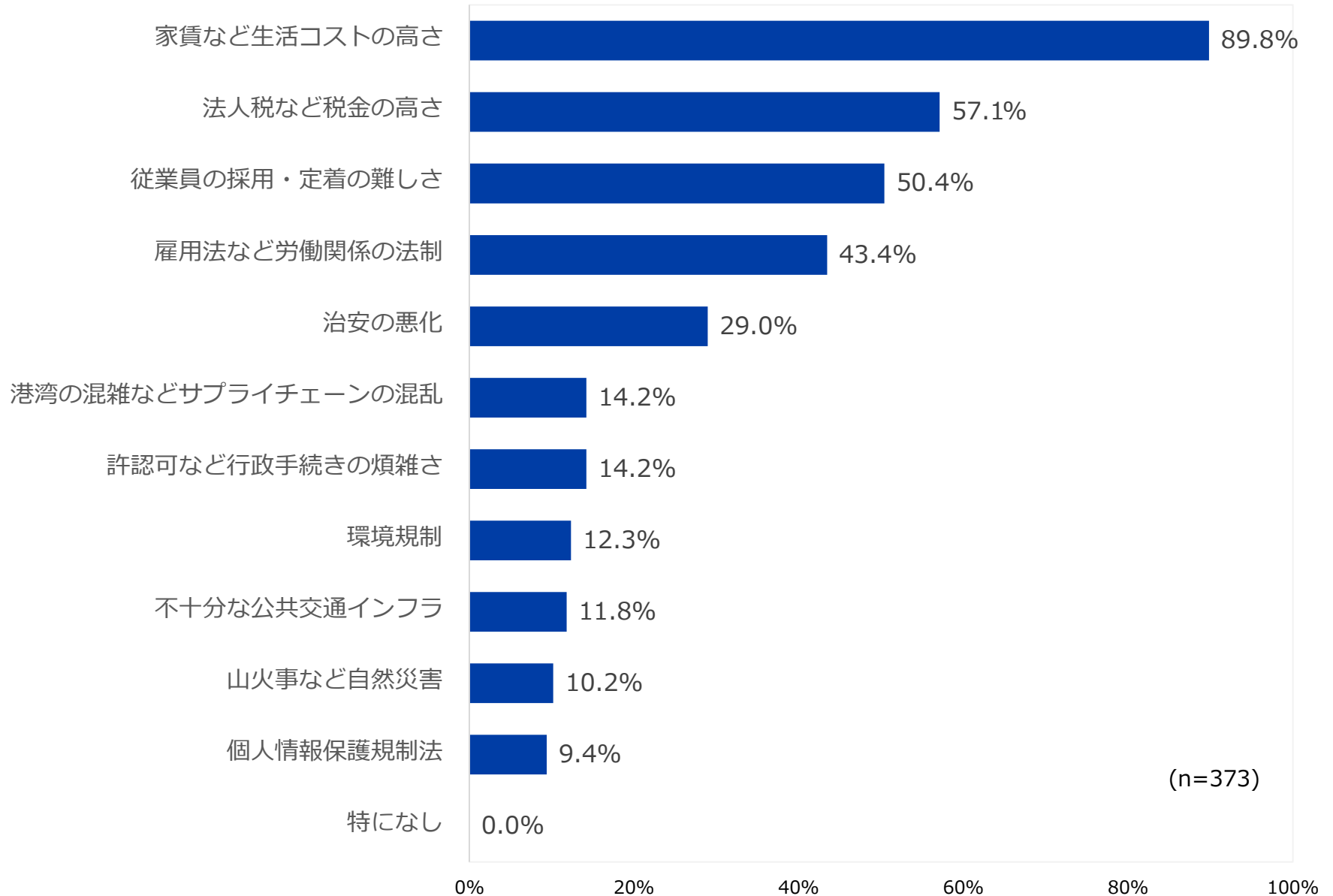


南カリフォルニア

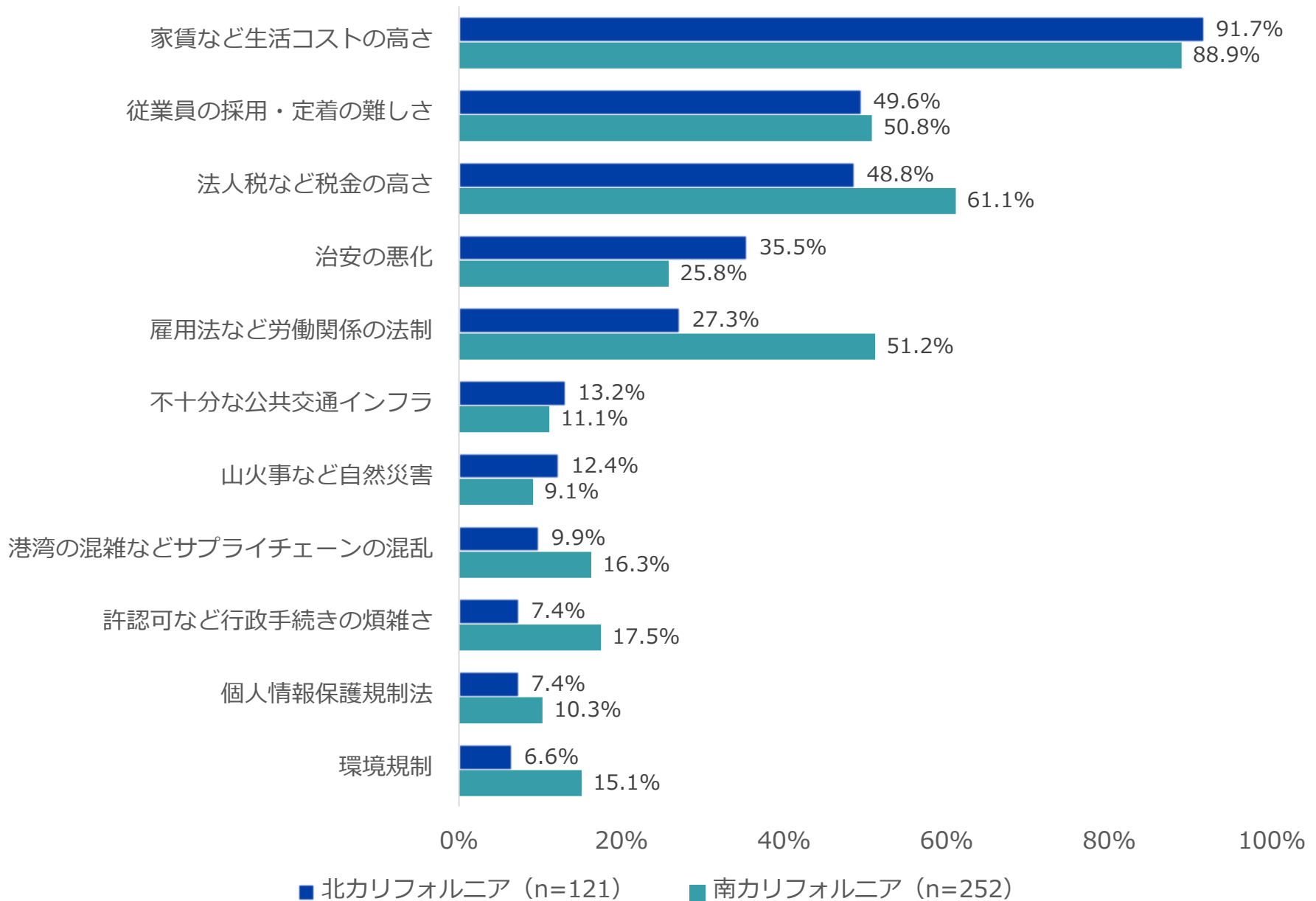
州外へ主要な施設や部門を移転



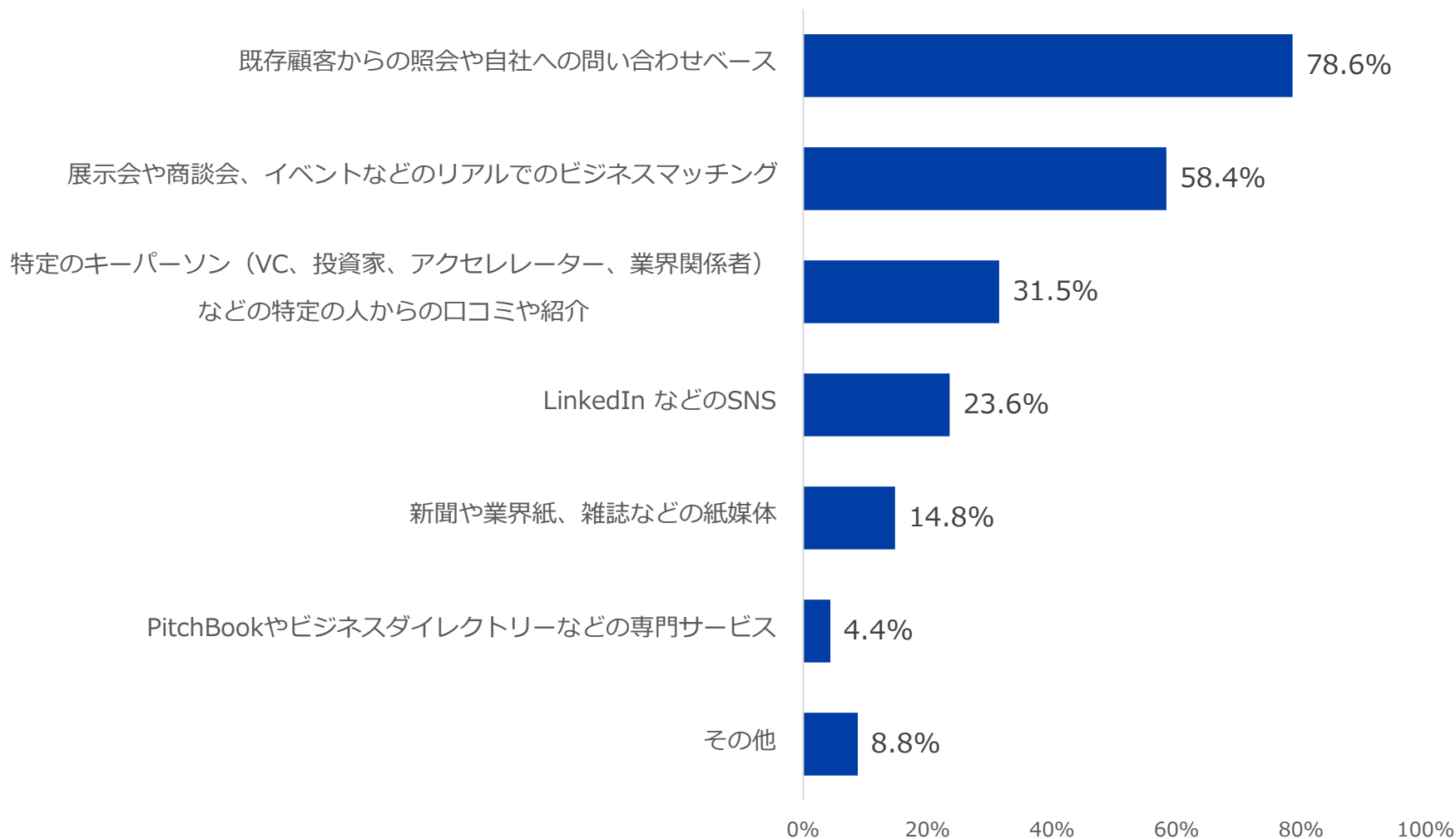
18 | カリフォルニア州のビジネス環境の障壁



18 | カリフォルニア州のビジネス環境の障壁

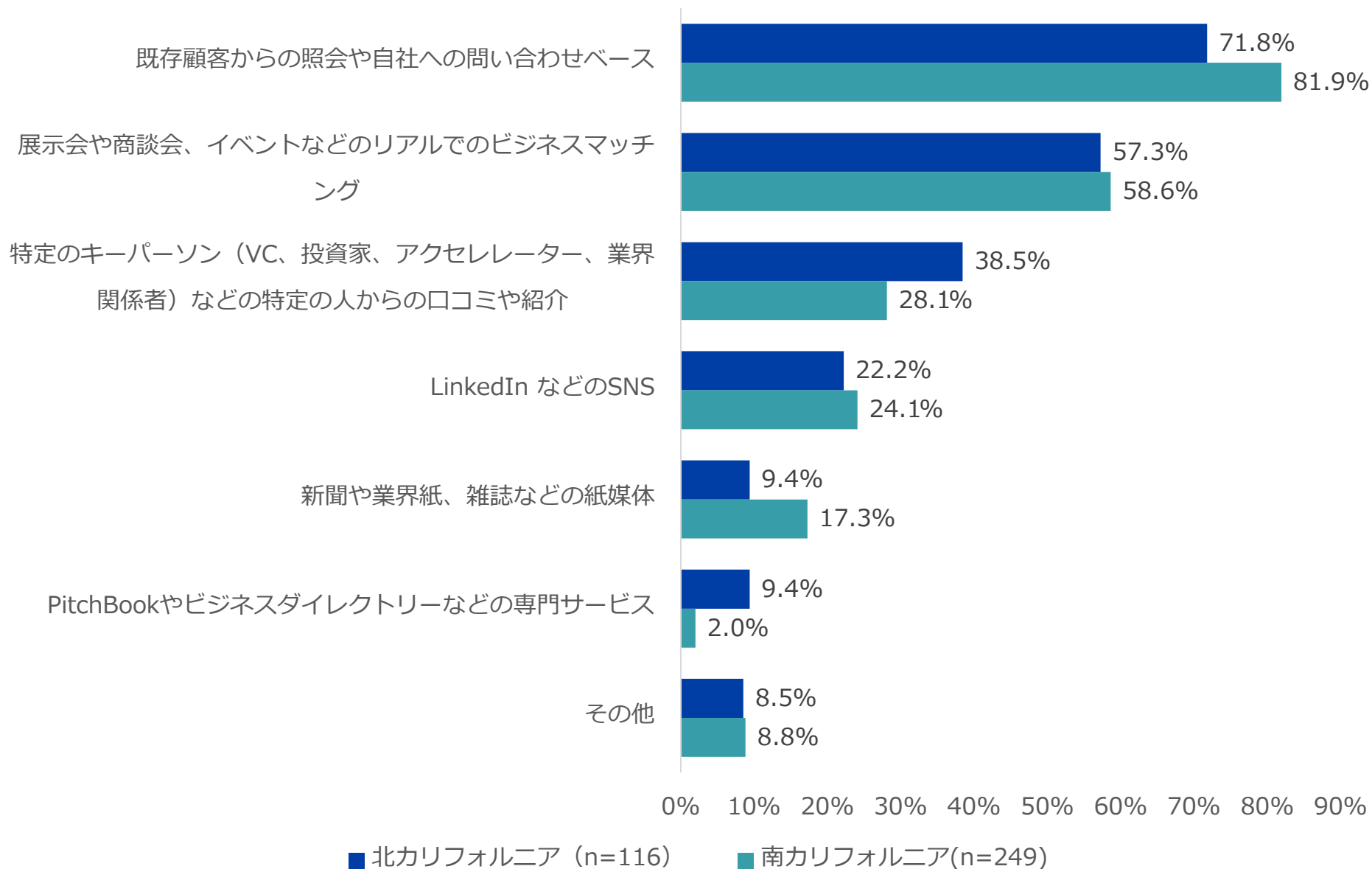


19 | ビジネス拡大／販路開拓方法

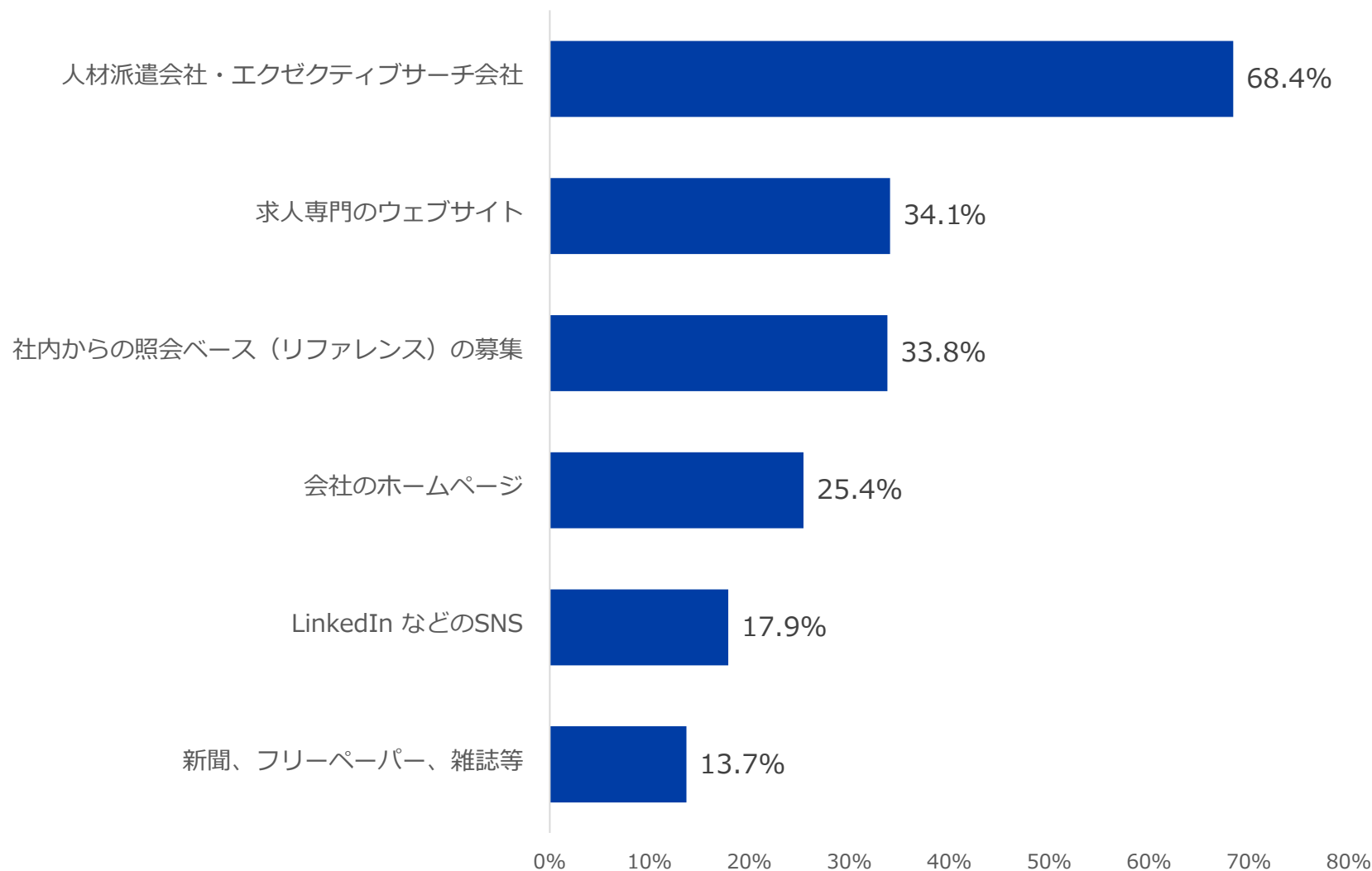


(n=365)

19 | ビジネス拡大／販路開拓方法

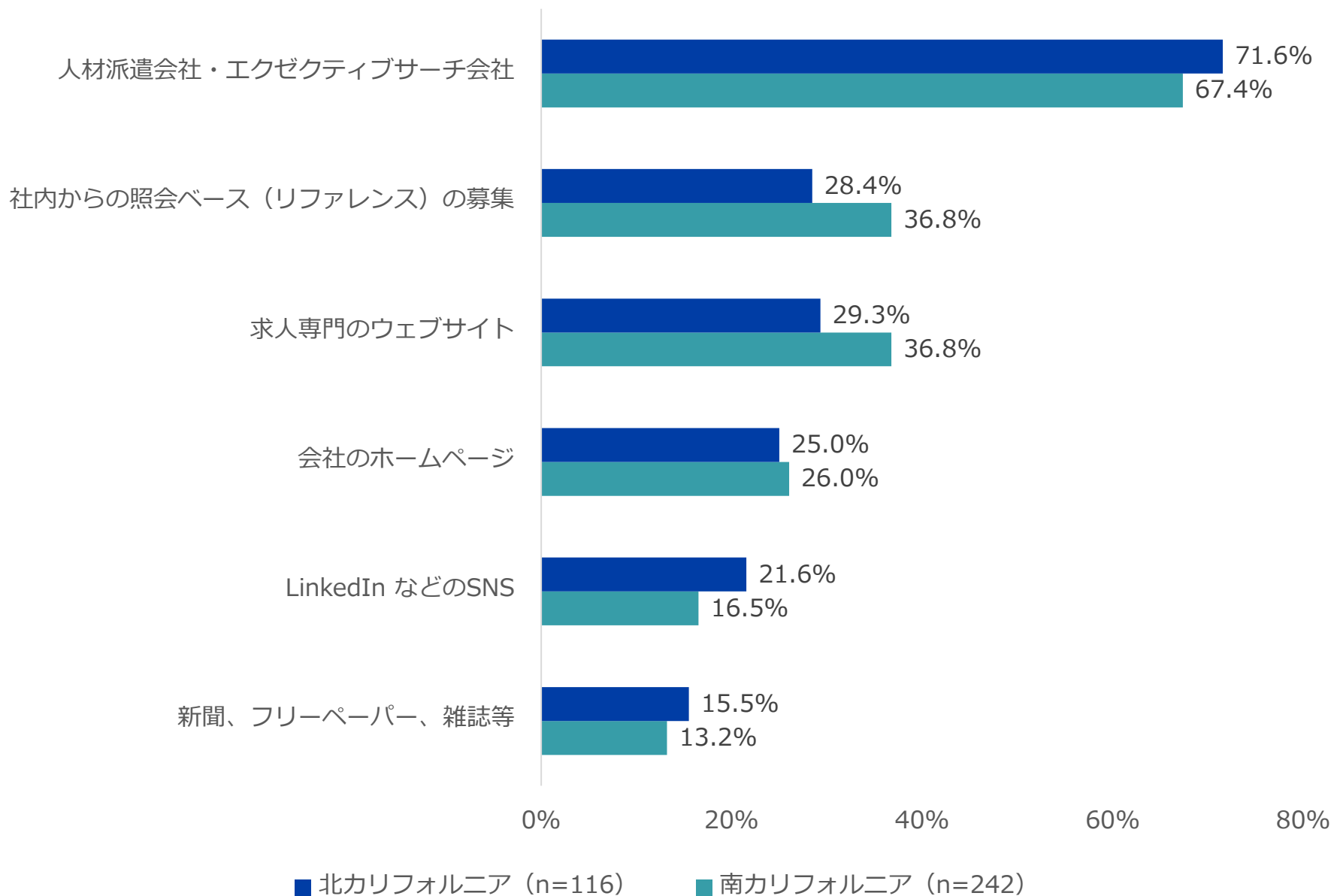


20 | 現地従業員の採用方法（複数回答可）

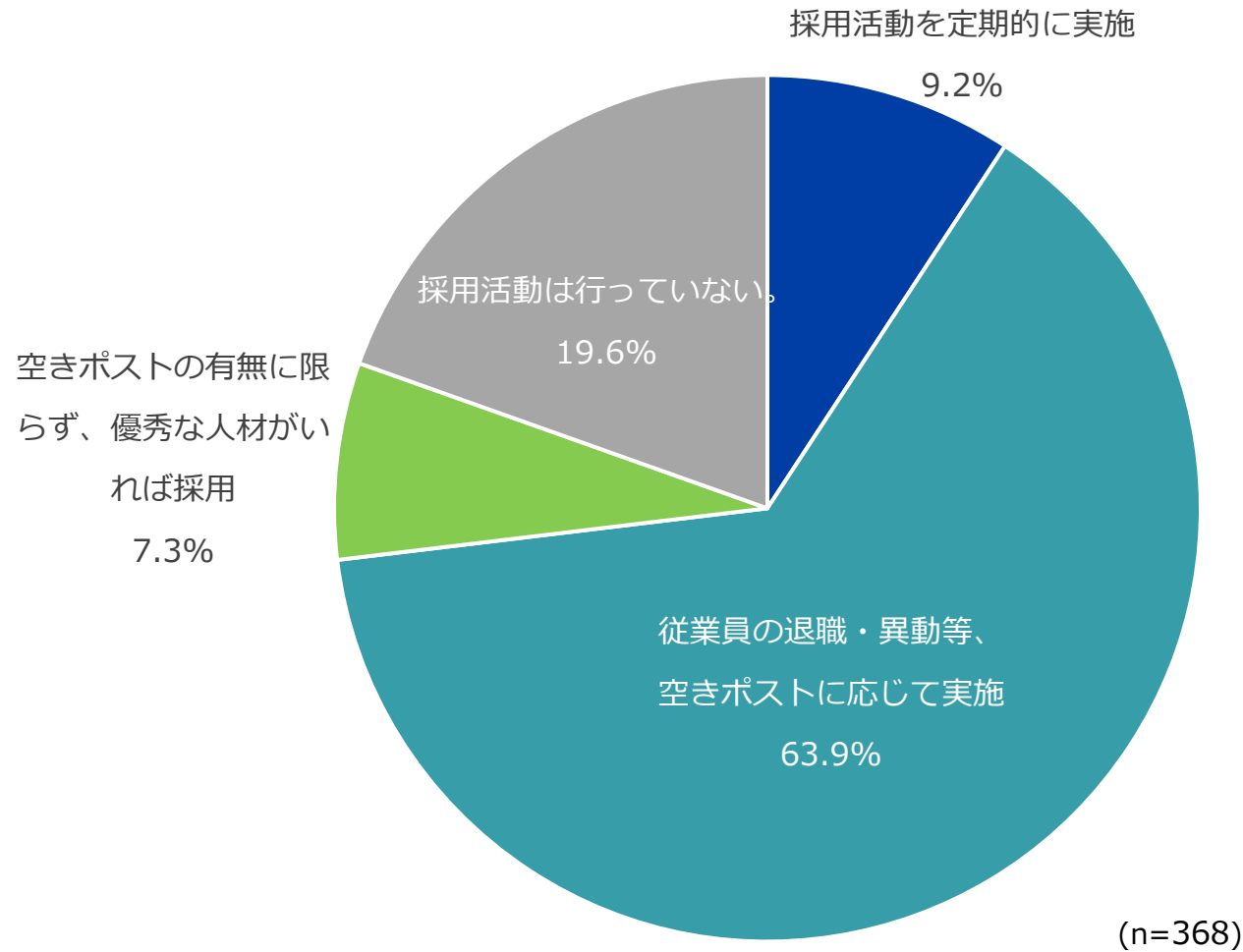


(n=358)

20 | 現地従業員の採用方法（複数回答可）



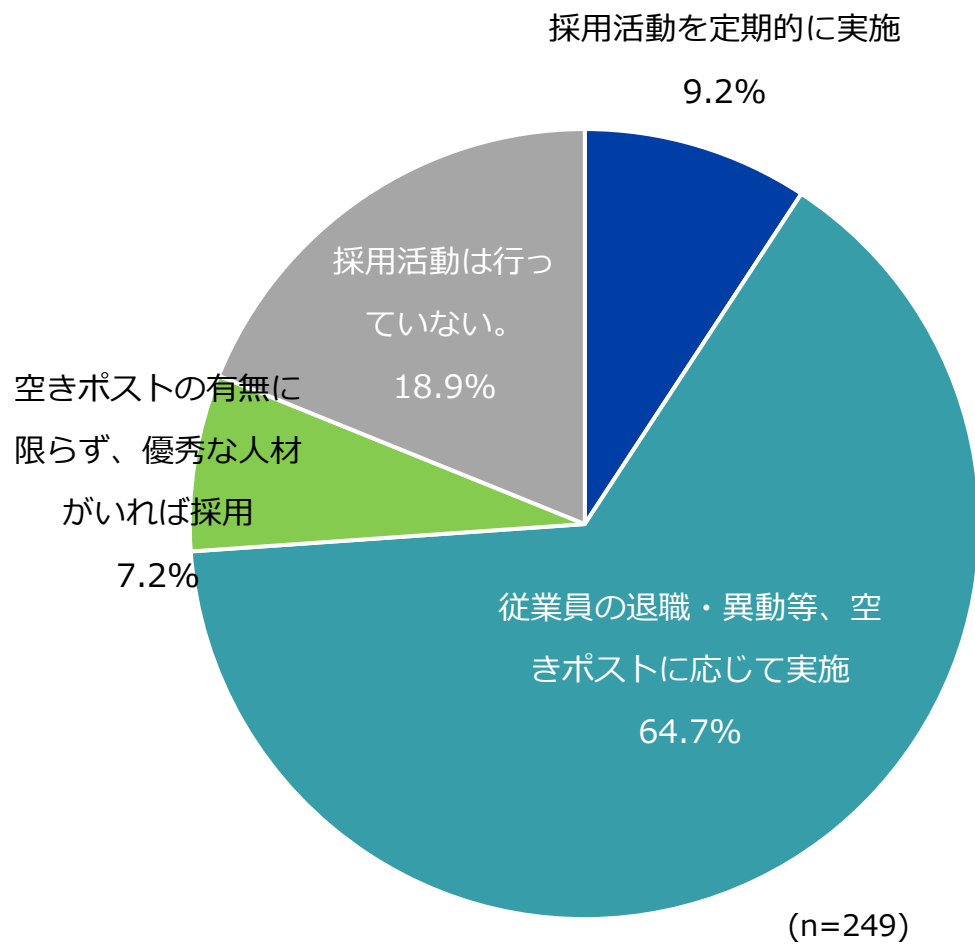
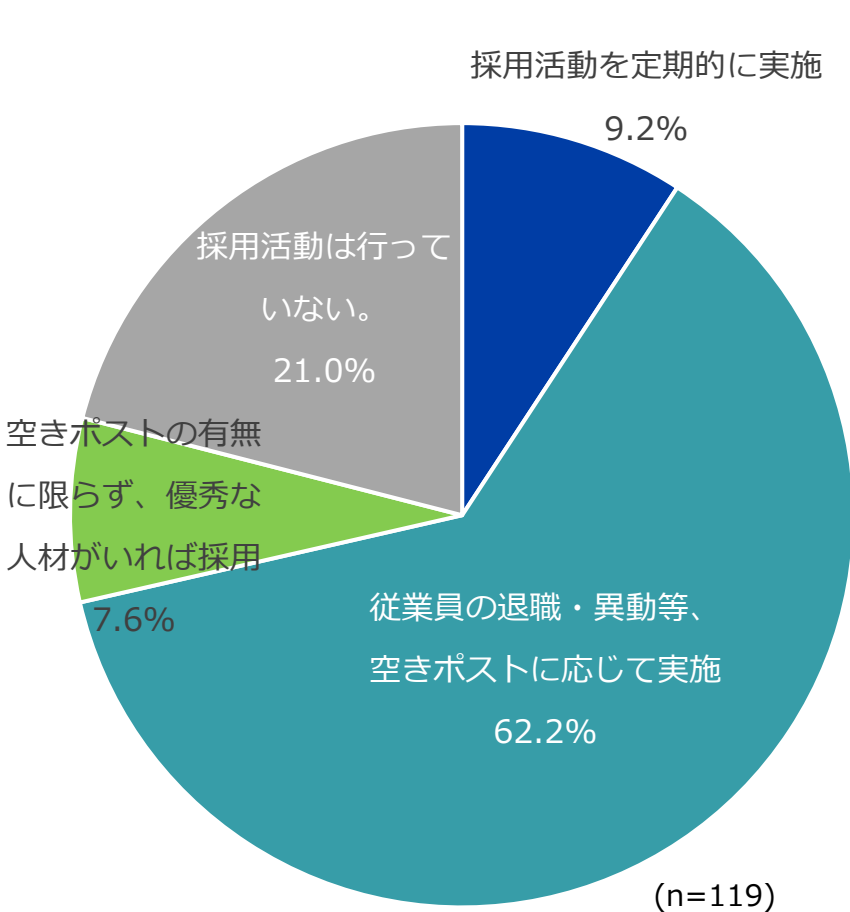
21 | 現地従業員採用活動の状況



21 | 現地従業員採用活動の状況

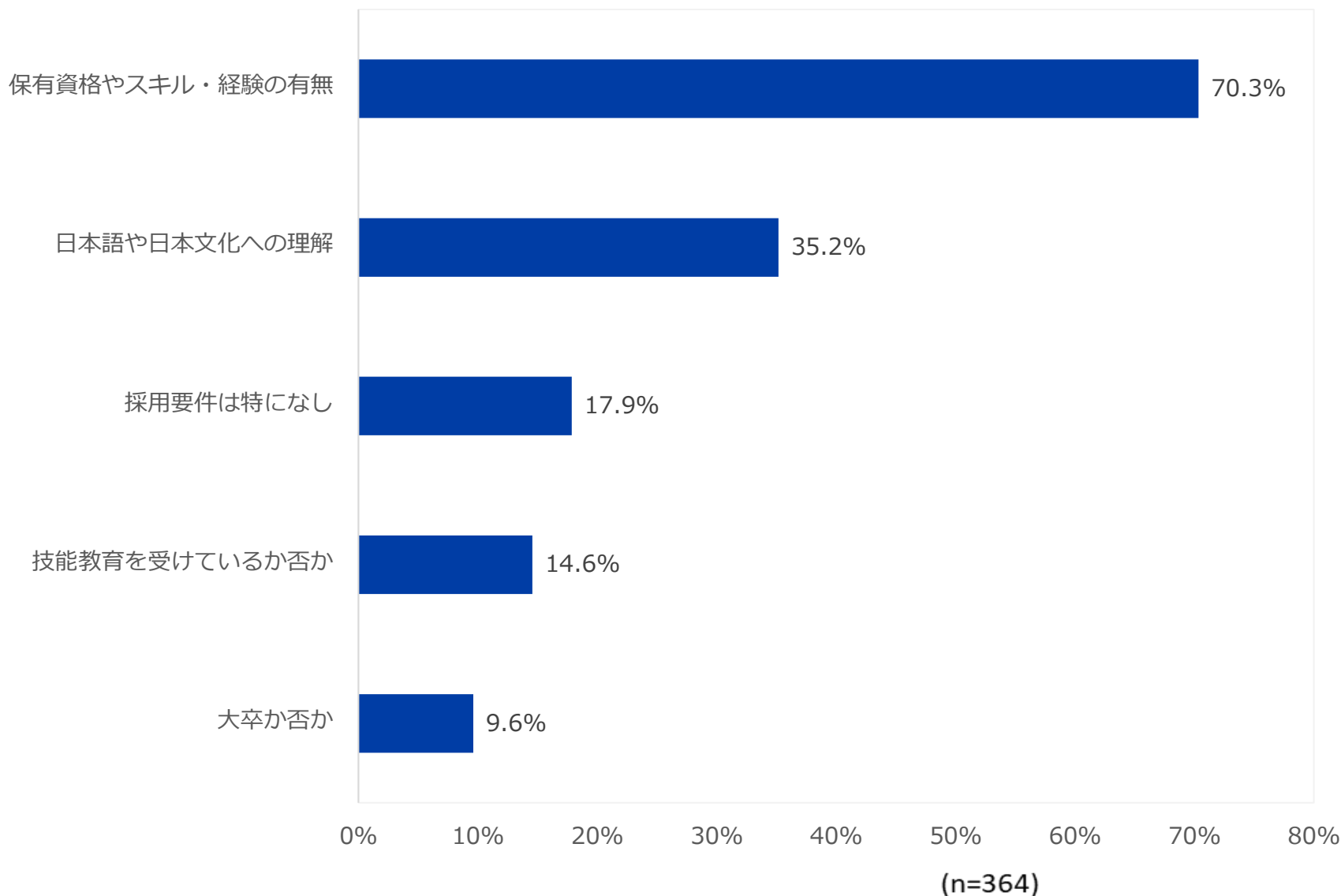
北カリフォルニア

南カリフォルニア

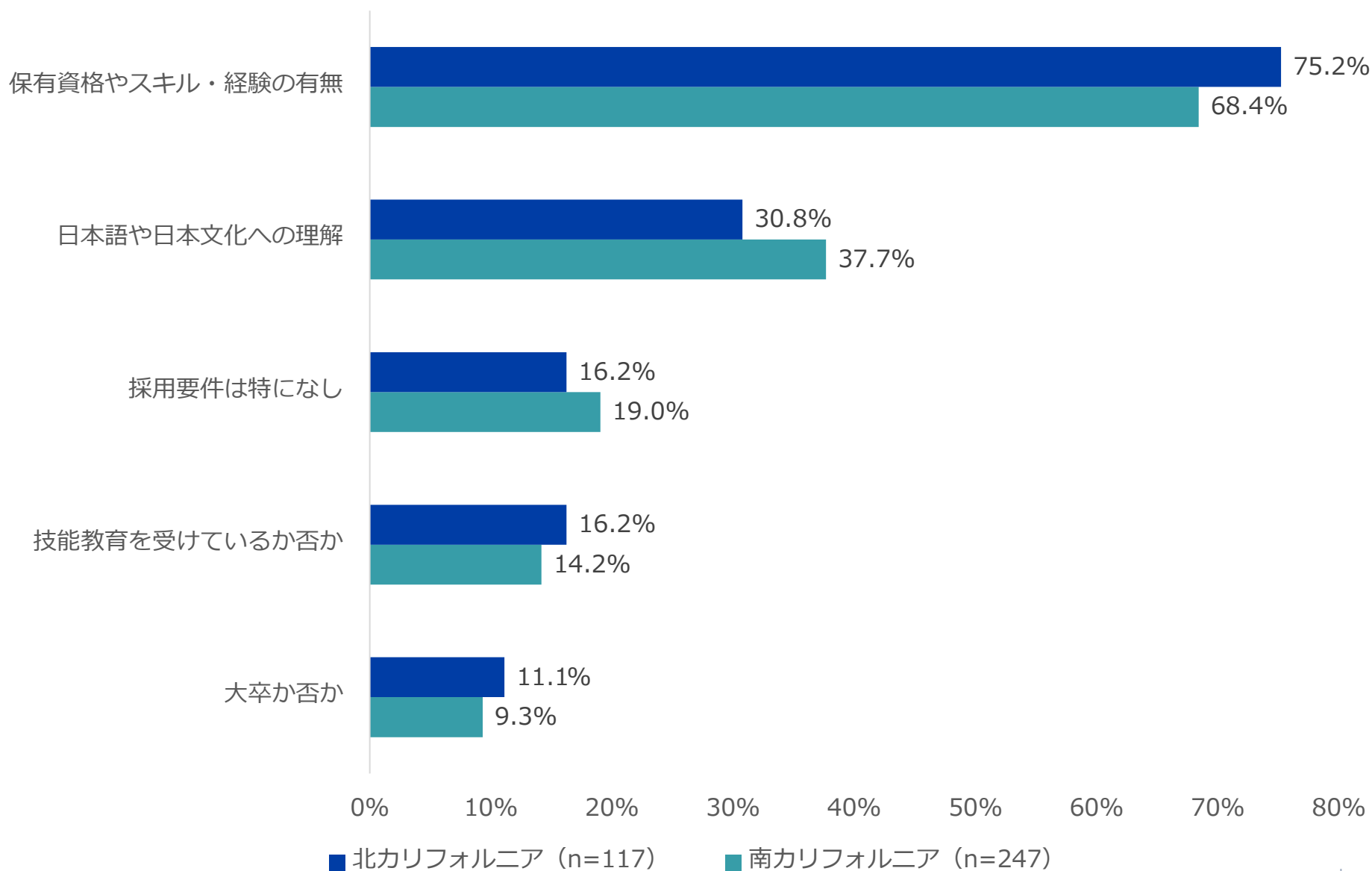


現地従業員採用での優先事項 (複数回答可)

カリフォルニア全体



21

現地従業員採用での優先事項
(複数回答可)

本調査に関するお問い合わせ

日本貿易振興機構（ジェトロ）

サンフランシスコ事務所
ロサンゼルス事務所

E-mail : sfc-research@jetro.go.jp | lag-research@jetro.go.jp

【免責条項】

本調査で提供している情報は、ご利用者のご判断・責任においてご使用ください。
ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、
本調査で提供した内容に関連して、ご利用者が不利益等を被る事態が生じたとしても、
ジェトロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。